

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第47週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6-9

< インフルエンザ >  
第47週の定点当たり報告数は38.89となり、前週の値よりも増加した



病原体情報  
P.10-14

インフルエンザウイルス 2009年5～11月 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.15-18

パンデミック(H1N1)2009 短報: no.17 - ノルウェーで確認されたウイルス変異の公衆衛生上の意義 / パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数 / ウクライナでのパンデミック(H1N1)2009 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / 中央アフリカでの黄熱



感染症の話  
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(47週)  
P.20-25



47週のデータ  
P.26-38



# 発生動向総覧

< 第47週コメント > 11月25日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核235例

### 3類感染症

コレラ1例

感染地域: インド

腸管出血性大腸菌感染症26例( 有症者14例、うちHUS なし )

感染地域: 国内25例、中国1例

国内の感染地域: 埼玉県2例、大阪府2例、徳島県2例、福岡県2例、佐賀県2例、長崎県2例、鹿児島県2例、福島県1例、茨城県1例、群馬県1例、東京都1例、愛知県1例、滋賀県1例、京都府1例、兵庫県1例、熊本県1例、不明2例

年齢群: 1歳( 1例 )、2歳( 1例 )、3歳( 2例 )、4歳( 2例 )、6歳( 1例 )、8歳( 1例 )、10代( 4例 )、20代( 3例 )、30代( 1例 )、40代( 2例 )、50代( 1例 )、60代( 5例 )、70代( 2例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 10例 )、O26 VT1( 5例 )、O157 VT2( 3例 )、O157 VT1( 2例 )、O103 VT1( 2例 )、O157 VT不明( 1例 )、O26 VT1・VT2( 1例 )、O91 VT1( 1例 )、その他・不明( 1例 )

累積報告数: 3,618例( 有症者2,418例、うちHUS 74例、死亡3例 )

腸チフス1例

感染地域: ネパール

パラチフス1例

感染地域: インドネシア

### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 国内( 都道府県不明 )\_感染源: 不明

A型肝炎2例

感染地域: 石川県1例、ウズベキスタン1例

つつが虫病23例

感染地域: 福島県8例、群馬県4例、千葉県2例、神奈川県2例、青森県1例、岩手県1例、岐阜県1例、三重県1例、大分県1例、鹿児島県1例、国内( 都道府県不明 )1例

デング熱1例

感染地域: フィリピン

日本紅斑熱3例

感染地域: 熊本県2例、愛媛県1例

マラリア1例

熱帯熱\_\_感染地域: セネガル

レジオネラ症9例( 肺炎型9例 )

感染地域: 宮城県1例( 温泉 )、山形県1例、愛知県1例、三重県1例、愛媛県1例、福岡県1例、佐賀県/静岡県1例、国内( 都道府県不明 )2例

年齢群: 3歳( 1例 )、40代( 1例 )、50代( 1例 )、60代( 2例 )、70代( 2例 )、80代( 2例 )

5類感染症

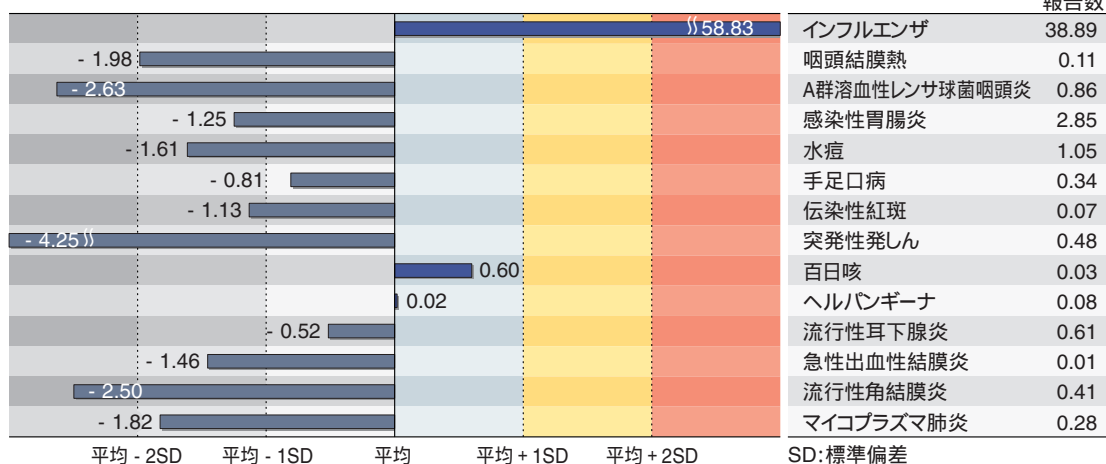
- アメーバ赤痢6例(腸管アメーバ症5例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)  
 感染地域: 神奈川県1例、国内(都道府県不明)5例  
 感染経路: 性的接触2例(同性間1例、異性・同性間不明1例)、経口感染2例、不明2例
- ウイルス性肝炎2例 B型2例\_\_感染経路: 性的接触1例(異性・同性間不明)、不明1例  
 急性脳炎11例 インフルエンザウイルスAH1pdm 8例\_\_年齢群: 1歳(1例)、5歳(1例)、6歳(1例)、7歳(1例)、8歳(1例)、9歳(1例)、10代(2例)  
 インフルエンザウイルス型不明2例\_\_年齢群: 5歳(1例)、10代(1例)  
 病原体不明1例\_\_年齢群: 2歳
- クロイツフェルト・ヤコブ病3例  
 孤発性プリオン病古典型2例、遺伝性プリオン病家族性1例
- 後天性免疫不全症候群17例( AIDS 5例、無症候11例、その他1例)  
 感染地域: 国内15例、タイ1例、国内・国外不明1例  
 感染経路: 性的接触16例(異性間4例、同性間12例)、不明1例
- ジアルジア症1例 感染地域: 和歌山県
- 梅毒3例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、晩期顕症1例)  
 麻しん4例〔麻しん(検査診断例2例、臨床診断例2例)〕  
 感染地域: 国内4例  
 国内の感染地域: 青森県1例、福島県1例、千葉県1例、国内(都道府県不明)1例  
 年齢群: 1歳(1例)、6歳(1例)、20～24歳(1例)、40代(1例)  
 累積報告数: 708例〔麻しん(検査診断例232例、臨床診断例293例)、修飾麻しん(検査診断例183例)〕

(補)他に2009年第46週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢6例(感染地域: 福岡県1例、エジプト3例、インド1例、中国/インド1例)、パラチフス1例(感染地域: バングラデシュ)、エキノコックス症1例(多包条虫\_\_感染地域: 北海道)、オウム病1例(感染地域: 福岡県/アフガニスタン\_\_感染源: 不明)、デング熱3例(感染地域: タイ1例、フィリピン1例、スリランカ1例)、日本紅斑熱2例(感染地域: 愛媛県1例、高知県1例)、急性脳炎12例〔インフルエンザウイルスAH1pdm 7例(2歳1例、3歳1例、4歳1例、8歳3例、10代1例)、インフルエンザウイルスA型1例(5歳)、アデノウイルス3型1例(10代)、病原体不明3例(1歳1例、2歳1例、70代1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(40代、死亡)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症4例〔遺伝子型: *VanB* 3例(うち1例死亡)\_\_菌検出検体: 尿3例、遺伝子型: *VanC* 1例\_\_菌検出検体: 血液〕、風しん1例(検査診断例、感染地域: 埼玉県、年齢群: 20～24歳)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第47週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では大分県( 77.21 )、福井県( 71.25 )、石川県( 65.02 )、山口県( 64.31 )、福岡県( 58.23 )、長野県( 55.31 )、愛知県( 54.17 )、鹿児島県( 50.58 )、宮崎県( 50.56 )、香川県( 49.55 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,144例と第40週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約69%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では石川県( 0.41 )、佐賀県( 0.39 )、富山県( 0.34 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山口県( 2.74 )、富山県( 2.69 )、鳥取県( 1.84 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福井県( 9.2 )、大分県( 8.1 )、熊本県( 7.9 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では大分県( 3.08 )、岩手県( 2.68 )、宮崎県( 2.19 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では山形県( 2.30 )、福井県( 1.73 )、沖縄県( 1.38 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続して増加した。都道府県別では青森県( 0.57 )、神奈川県( 0.17 )、千葉県( 0.16 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では千葉県( 0.14 )、栃木県( 0.13 )、鳥取県( 0.11 )が多い。

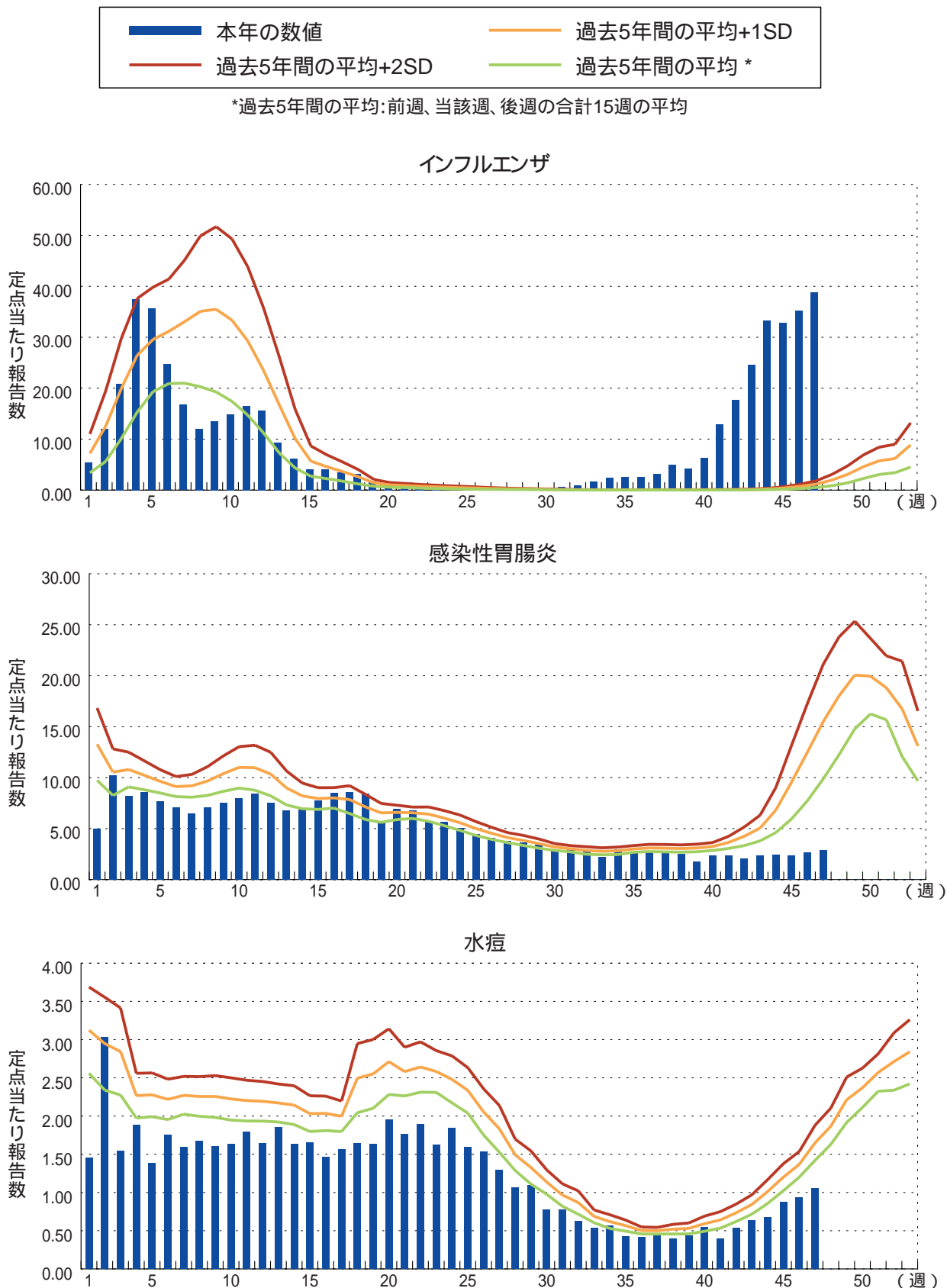
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第42週以降減少が続いている。都道府県別では高知県( 0.47 )、鹿児島県( 0.39 )、福井県( 0.36 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県( 2.12 )、福井県( 2.05 )、山形県( 1.87 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では青森県( 2.17 )、埼玉県( 1.22 )、富山県( 1.20 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2009年第1 ~ 47週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

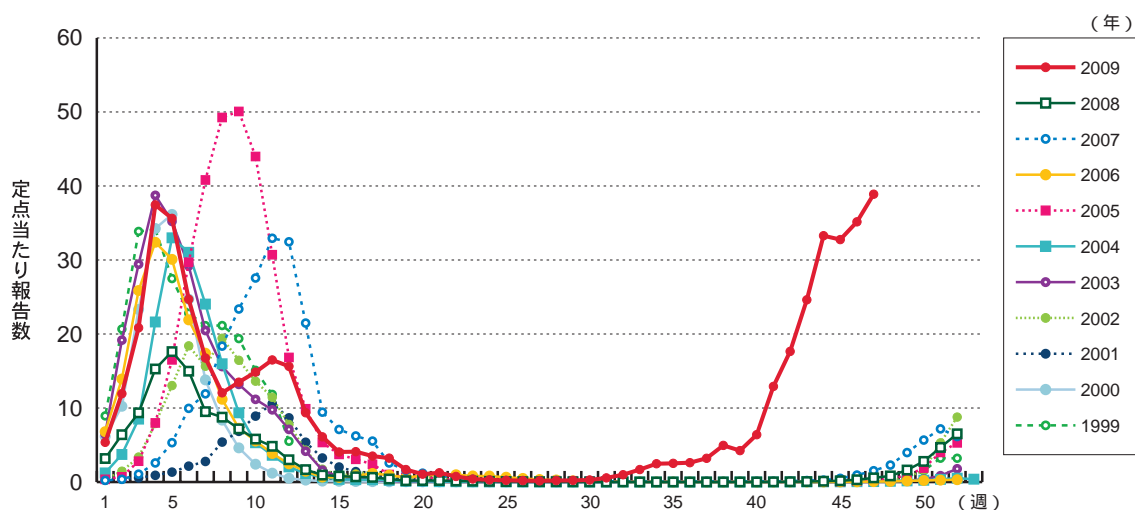
## インフルエンザ

インフルエンザ( Influenza )は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。2009年4月にその存在が明らかとなった新型インフルエンザ A/H1N1の臨床像は、従来の季節性インフルエンザとほぼ同様であり、罹患者の大半は合併症なく治癒するといわれているが、肺炎やインフルエンザ脳症を併発して重症化する場合がある。特に肺炎は、急速に進行する重症のウイルス性肺炎を起こす場合が多く、喘息や慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器疾患の存在が急激な悪化と関連しているといわれている( Clinical features of severe cases of pandemic influenza: Pandemic( H1N1 )2009 briefing note 13, Global Alert and Response, WHO, Oct. 16, 2009 ; [http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1\\_clinical\\_features\\_20091016/en/index.html](http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1_clinical_features_20091016/en/index.html) )。現在新型インフルエンザは、世界的には、北米、ヨーロッパ、東アジア等の北半球の国々において大きな流行となっている( Pandemic( H1N1 )2009-update76 : [http://www.who.int/csr/don/2009\\_11\\_27a/en/index.html](http://www.who.int/csr/don/2009_11_27a/en/index.html) )。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所( 小児科定点約3,000、内科定点約2,000 )のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。本サーベイランスは原則的に臨床診断によるものであり、最近の国内のインフルエンザウイルス検出状況を考慮すれば、現在報告されているインフルエンザ患者発生の殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される。

2009年第47週のインフルエンザの定点当たり報告数は38.8( 報告数186,117 )となり、前週の値( 定点当たり報告数35.15 )よりも増加し、患者報告数が継続的に増加し始めた2009年第28週以降では最も高い値となった( 図1 )。都道府県別では大分県( 77.21 )、福井県( 71.25 )、石川県

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況( 1999 ~ 2009年第47週 )





( 65.02 ) 山口県( 64.31 ) 福岡県( 58.23 ) 長野県( 55.31 ) 愛知県( 54.17 ) 鹿児島県( 50.58 ) 宮崎県( 50.56 ) 香川県( 49.55 ) の順となっている。定点当たり報告数は、全ての都道府県で 20.00 を上回り、前週よりも多い 41 府県で 30.00 を上回っており、38 府県で前週よりも増加がみられている( 図2 )。

定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診した患者数を推計すると約173万人となり、第28週以降第47週までの累積の推計患者数は約1,075万人( 95%信頼区間: 1,057.97万人 ~ 1,092.03万人 ) となった( 図3 )。性別では男性約566万人( 52.5% )

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移( 2009年第45 ~ 47週 )

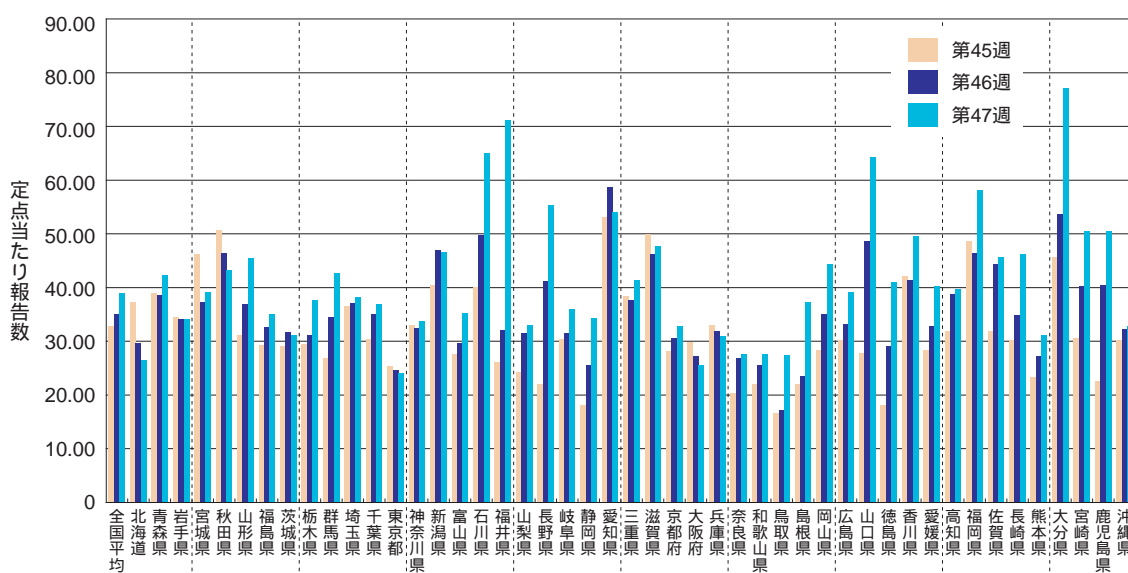
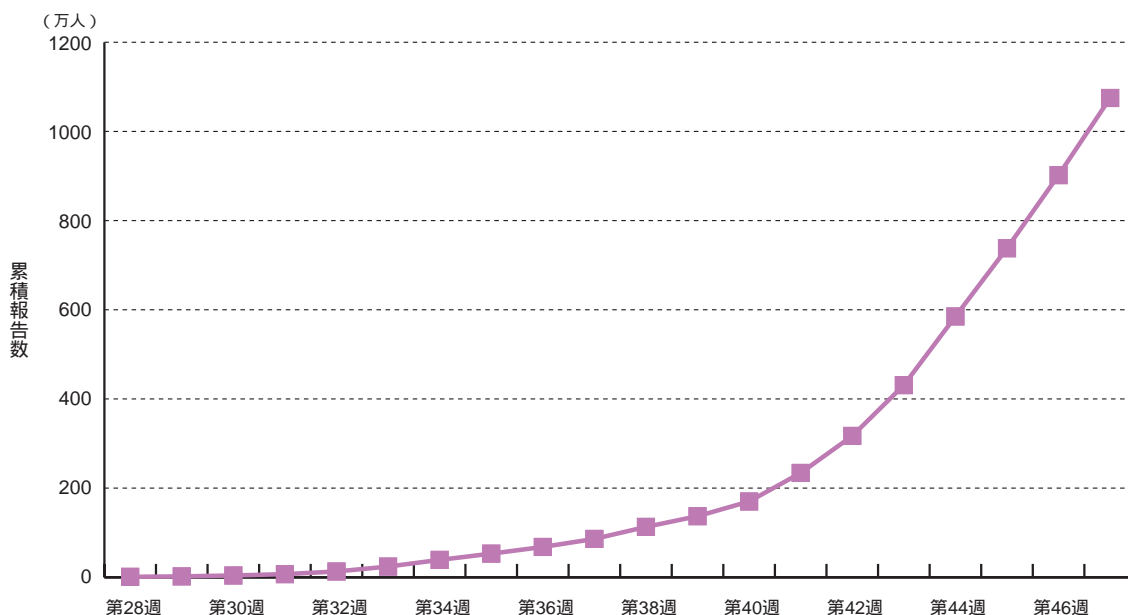


図3. インフルエンザ累積推計受診患者数週別推移( 2009年第28 ~ 47週 )



女性約512万人( 47.5% )であり、年齢群別では10～14歳約309万人( 28.9% )、5～9歳約285万人( 26.7% )、15～19歳約168万人( 15.7% )、0～4歳約95万人( 8.9% )、20～29歳約84万人( 7.9% )の順となっている( 図4 )。夏季休暇終了以降に5～19歳の割合が増加して流行の中心となっているが、第40週以降では特に9歳以下の報告割合が増加傾向を示している( 図5 )。

図4. インフルエンザ推計受診患者数の年齢群別割合( 2009年第28～47週 )

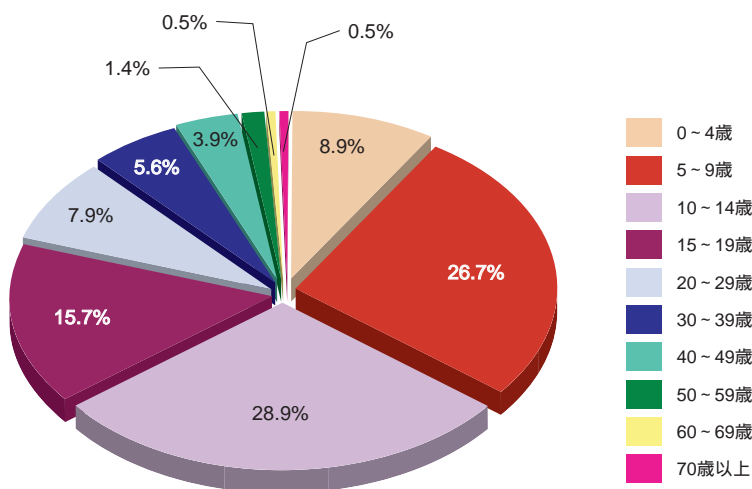
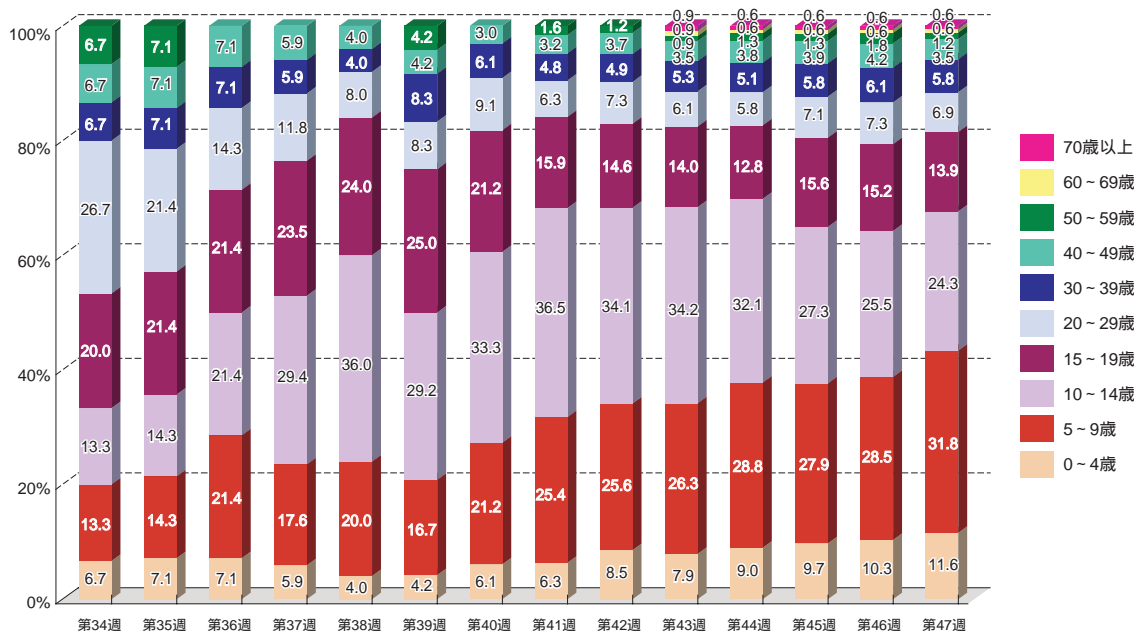


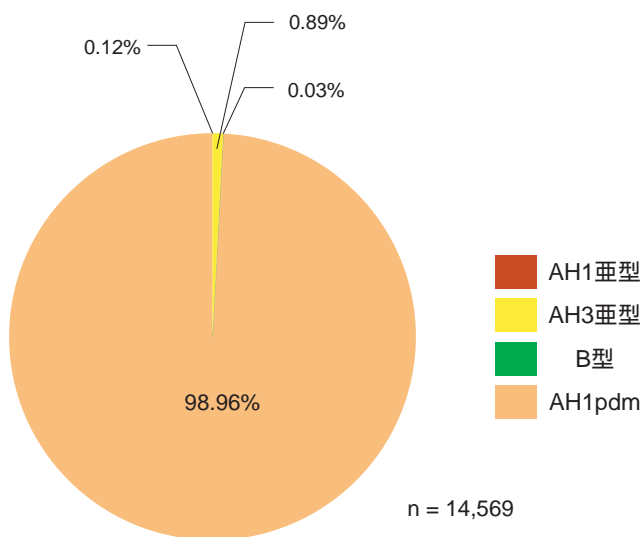
図5. インフルエンザ推計受診患者数の年齢群別割合の週別推移( 2009年第34～47週 )





日本で新型インフルエンザウイルスAH1pdmが検出された2009年第19週以降第47週までに16,809件のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、そのうちAH1pdmは15,764件( 93.8% )を占めている。また、特に患者報告数が増加し始めた第28週以降では、第47週までに14,569件のインフルエンザウイルスの検出が報告され、AH1亜型( Aソ連型 )18件( 0.12% )、AH3亜型( A香港型 )129件( 0.89% )、B型4件( 0.03% )、AH1pdm( 新型インフルエンザウイルス )14,418件( 98.96% )とインフルエンザウイルスの検出報告数の大半をAH1pdmが占めており、現在国内で発生しているインフルエンザの殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される( 図6および感染症情報センターホームページ: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph/sinin1.gif> 参照 )。

図6. インフルエンザウイルス検出報告割合( 2009年第28 ~ 47週 )  
( 病原微生物検出情報: 2009年11月26日現在報告数 )



インフルエンザ定点当たり週別報告数は、祝日のあった第45週にやや減少したものの、第46、47週と2週連続で増加し、全国規模での本格的な流行は継続している。年齢群別における推計受診患者数は、第47週は前週に比較して、0～9歳の年齢層での割合が増加した。0～9歳は入院患者数の割合が高い年齢層であり(厚生労働省ホームページ: <http://www.mhlw.go.jp/za/0730/d20/d20-03.html> 参照) 引き続き注意して観察していく必要がある。

これまでのパンデミックの例をみても、新型インフルエンザの流行は、国民の多くが感染し免疫を保有するに至るまでは繰り返されるものと考えられる。第28週以降、インフルエンザの患者報告数は増加傾向が続いており、既に推計の医療機関受診者数は1,000万人を上回っており、年齢群別では相当の割合で患者が発生しているところも出て来ている。これまでは従来のインフルエンザの流行シーズンとは異なった季節における流行であり、今後インフルエンザの流行に適した冬季に入った場合に、季節性インフルエンザの流行も交えた本格的な流行が再び到来することも考慮しておく必要があるものと思われる。一旦は現在の流行が収束傾向を示したとしても、再びインフルエンザの流行の規模が拡大する可能性は低くはないと考えられる。特に今後は9歳以下の小児の受診者数と入院患者数の増加については、引き続き注意していくべきであり、新型インフルエンザを含めたインフルエンザの発生動向には今後とも警戒が必要である。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2009年11月26日現在報告分 )

### インフルエンザウイルス 2009年5～11月

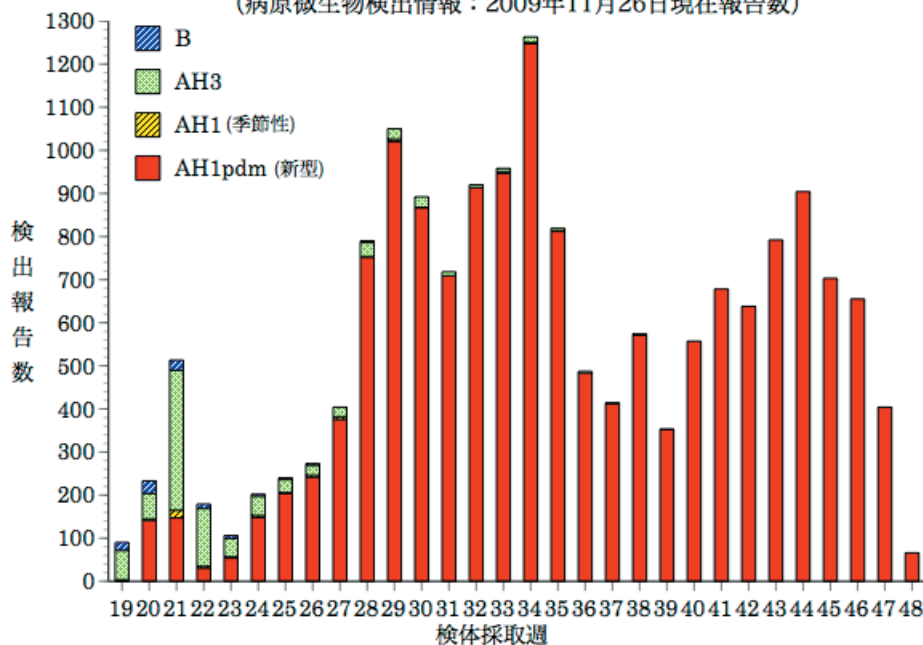
国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

新型インフルエンザの発生に対応して、2009年5月以降、地研で鑑別診断のための検査が行われている。第19週に最初の新型インフルエンザウイルスAH1pdm検出例が報告され、第20週以降検出数が増加した。

AH1pdmは、2009年第19～48週に全47都道府県から15,834件の分離・検出が報告されており、このうち、10,026件はPCRで検出、4,967件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、841件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎( 肺炎、気管支炎 ) 844件、インフルエンザ脳症82件、死亡例33件が報告されている。

同期間( 第19～48週 )に季節性インフルエンザウイルスの分離・検出はAH1亜型( Aソ連型 )が65件、AH3亜型( A香港型 )が878件、B型が102件の報告があり、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の94%を占めている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2009年第19～48週  
( 病原微生物検出情報：2009年11月26日現在報告数 )



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した  
( データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる )



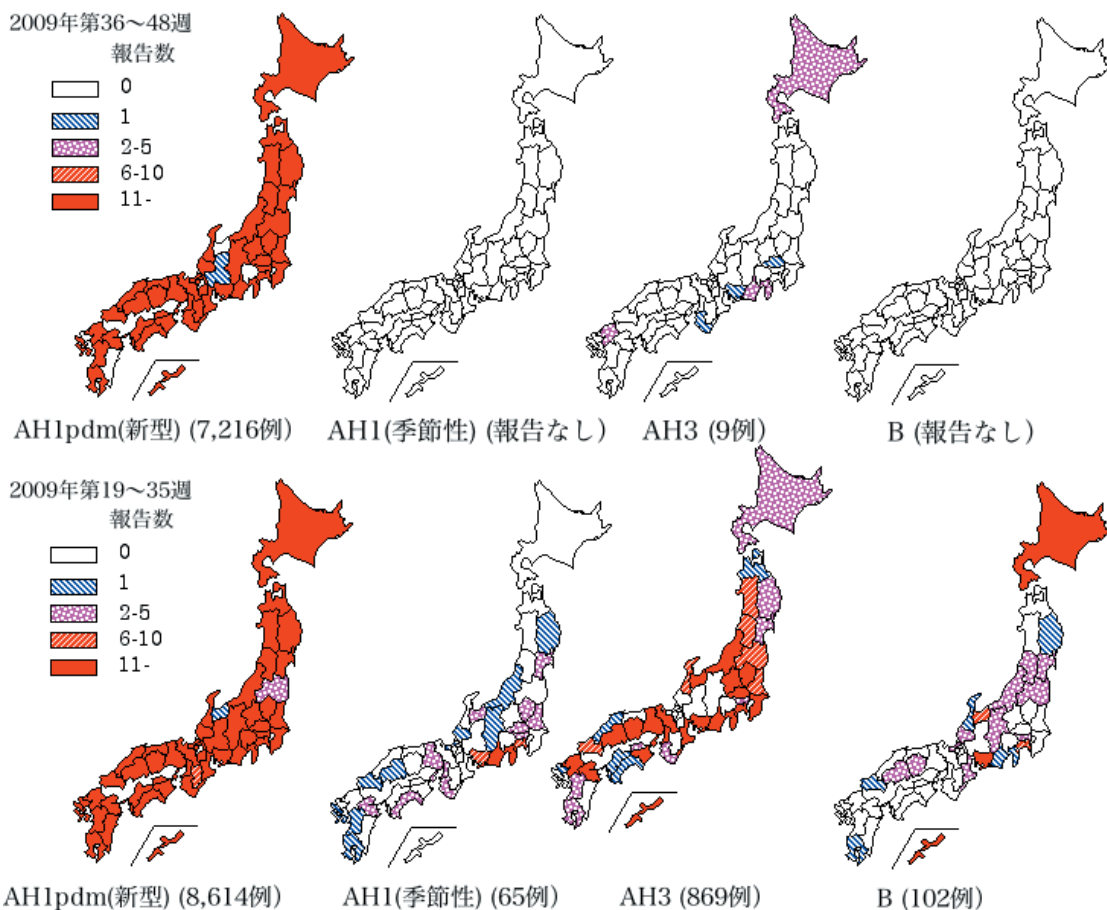
Infectious Agents Surveillance Report

このうち、2009年第19～35週( 2008/09シーズン末 )までにAH1pdmが47都道府県から8,614件、AH1亜型が23都道府県から65件、AH3亜型が38都道府県から869件、B型が20都道府県から102件報告された。

2009/10シーズンに入ってから、2009年第36～48週にAH1pdmが43都道府県から7,216件、第36～39週にAH3亜型が6道県から9件報告されているが、AH1亜型は第36週以降、B型は第29週以降報告されていない。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第19～48週

(病原微生物検出情報：2009年11月26日現在報告数)



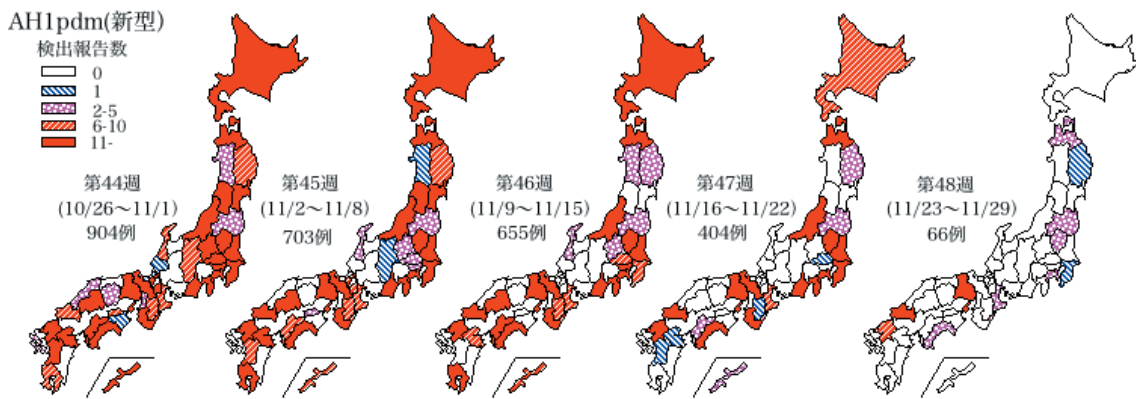
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



また、輸入例からの分離・検出の報告が、第19～24週126件( AH1pdm 46件、AH1亜型13件、AH3亜型66件、B型1件 )、第25～29週619件( AH1pdm 547件、AH1亜型14件、AH3亜型58件 )と大きく増加していたが、第30週以降、多くの自治体が疑い例の全例検査を中止したため、第30～35週125件( AH1pdm 106件、AH1亜型1件、AH3亜型18件 )、第36～48週14件( AH1pdm 12件、AH3亜型2件 )と減少している。

直近の5週間( 第44 ~ 48週 )ではAH1pdmのみが40都道府県から2,732件報告されている。  
 インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.gov/jasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第44~48週



(病原微生物検出情報：2009年11月26日現在報告数)

\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

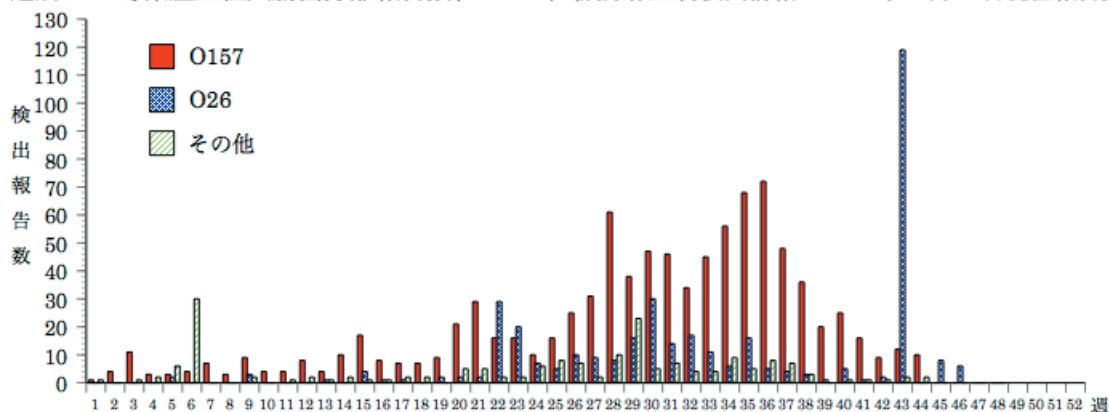


Infectious Agents Surveillance Report

### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～47週( 12/29～11/22 )までの検出総数は1,486件で、このうち第43週以降の集団発生例からの検出として、第43～46週に佐賀県( 保育所 )でO26が106件報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年 (病原微生物検出情報：2009年11月26日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

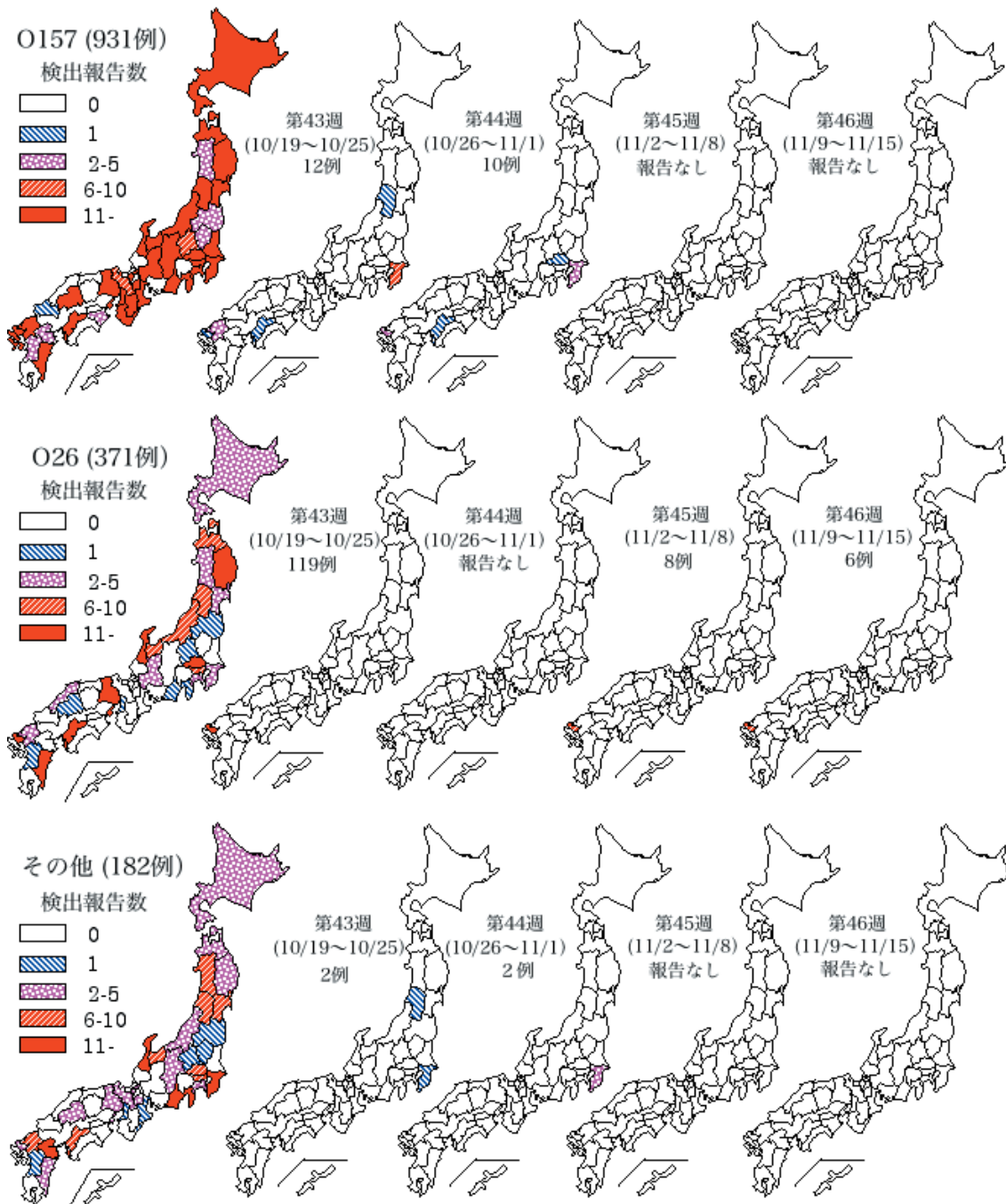


Infectious Agents Surveillance Report

2009年1～11月にO157が37都道府県から931件、O26が26都道府県から371件、その他の血清型が30都道府県から182件報告されている。



週別都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年  
(病原微生物検出情報：2009年11月26日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report





## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

### パンデミック(H1N1)2009 短報: no.17 - ノルウェーで確認されたウイルス変異の公衆衛生上の意義

2009年11月20日

ノルウェー国立公衆衛生研究所はWHOに対して、3検体から変異を起こしたH1N1ウイルスを確認したと報告した。3検体のうち2つはノルウェーでのパンデミックインフルエンザウイルスによる死亡例の最初の2例から採取されたもので、残りの1つは重症例から採取されたものであった。

ノルウェーの科学者達は、臨床症状を認めた70人以上の患者からサンプルを採取しウイルスを解析したが、今回認められた変異を起こしたウイルスは認められなかった。この結果は、変異株の感染拡大は認められていないことを示している。

変異を伴ったウイルスは、抗ウイルス薬( オセルタミビルとザナミビル )に対する感受性を保っており、また研究結果によると、現時点では現在使用しているパンデミックワクチンによる予防効果も期待できる。

世界各国において、もっとも早いところでは4月に、今回に似た変異株ウイルスが実験室モニタリングにより発見されている。ノルウェーに加えて、今回のような変異株はブラジル、中国、日本、メキシコ、ウクライナ、アメリカでも確認されている。

これらの症例についての情報は不完全であるが、死亡例やいくつかの軽症例から得られたウイルスは同様の変異を起こしている。世界的に見ても、多くの死亡例から得られたウイルスで、変異は起こっていない。従って、この変異株検出による公衆衛生学的重要性は、現時点では明らかではない。

変異は今のところ、散発的かつ自然発生的に起こっている。現在まで変異株に感染した少数の患者同士の関連性は認められておらず、変異株の感染拡大は起こっていない。

変異の重要性についてはWHO協力センターの科学者が解析中である。ウイルスの遺伝子レベルの変異は常に監視されるべきである。しかしながら、この変化の意義についての評価は非常に難しい。多くの変異はウイルスの特性や病状に影響を与えないからである。従って、WHOでは臨床症状や疫学情報についても考慮に入れながらリスクアセスメントを行なっている。

現在も解析作業は継続しているが、現状では、変異によりH1N1ウイルス感染者が急激に増加したり重症例や死亡例が増えているといった事実は認めていない。

WHO協力センターやそのほかの実験室により成るグローバルインフルエンザサーベイランスネットワークでは、インフルエンザウイルスを世界規模で詳細に監視しており、今後も公衆衛生上重要な意義を持つウイルス変異について絶えず警戒を続けていく。

パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数

2009年11月13日 - 更新74

前回の更新(更新73)以降、新型インフルエンザの初発患者を報告した国や地域は以下の通りである。

ソマリア、ナイジェリア、ブルンジ

前回の更新(更新73)以降、新型インフルエンザの初発患者死亡を報告した国や地域は以下の通りである。

セントルシア

WHO発表の症例数  
(日本時間 2009年11月8日 現在)

地域名	累計	
	確定例	死亡例
WHOアフリカ地域 (AFRO)	14,868	103
WHOアメリカ地域 (AMRO)	190,765	4,512
WHO東地中海地域 (EMRO)	25,531	151
WHOヨーロッパ地域 (EURO)	78,000 以上	少なくとも 300
WHO東南アジア地域 (SEARO)	44,661	678
WHO西太平洋地域 (WPRO)	149,711	516
<b>総計</b>	<b>503,536 以上</b>	<b>少なくとも 6,260</b>

2009年11月20日 - 更新75

前回の更新(更新74)以降、新型インフルエンザの初発患者を報告した国や地域はなかった。

前回の更新(更新74)以降、新型インフルエンザの初発患者死亡を報告した国や地域は以下の通りである。

スリランカ、パキスタン、スロベニア

WHO発表の症例数  
(日本時間 2009年11月15日 現在)

地域名	累計	
	確定例	死亡例
WHOアフリカ地域 (AFRO)	14,950	103
WHOアメリカ地域 (AMRO)	190,765	4,806
WHO東地中海地域 (EMRO)	28,751	188
WHOヨーロッパ地域 (EURO)	79,000 以上	少なくとも 350
WHO東南アジア地域 (SEARO)	45,844	710
WHO西太平洋地域 (WPRO)	166,750	613
<b>総計</b>	<b>526,060 以上</b>	<b>少なくとも 6,770</b>

### ウクライナでのパンデミック(H1N1) 2009

2009年11月17日 - 更新2

ウクライナにおける新型インフルエンザ患者から採取された検体の予備的な検査結果によると、パンデミック H1N1 2009ウイルスに重大な変異は認められなかった。解析はグローバルインフルエンザサーベイランスネットワークに属する2つのWHOインフルエンザ協力センターにより行われた。

予備的な遺伝子解析結果によると、ウイルスはパンデミックインフルエンザワクチン製造に用いられたウイルスと類似しており、改めて現時点でのワクチンの高い効果を期待させるものであった。

ウクライナで流行しているパンデミックウイルスに関する、更なる疑問点は、今後解析が進むにつれて、さらに明らかになるであろう。

WHOは、ウイルス変異検出のためのグローバルモニタリングへの情報提供を目的として検体を提供し、広く共有したウクライナ政府に賞賛を送る。

全体で34検体が、英国ロンドンのMil Hill、および米国Georgia州AtlantaにあるWHOインフルエンザ協力センターにおいて、別々に解析された。

### 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2009年11月27日 - 更新25

エジプト保健省は、新たなヒトの鳥インフルエンザA/H5N1確定症例を報告した。

症例はMinia行政区の3歳男児。2009年11月21日に発症。11月22日入院し、状態は安定している。感染源調査により、症例が死亡または病気の家禽と密接な接触があったことが示唆された。

症例はエジプト中央公衆衛生研究所で確定診断された。

これまでエジプトで確定された89例のうち、27例が死亡している。

### 中央アフリカでの黄熱

2009年12月1日

2009年11月14日、中央アフリカ保健省は4例の黄熱疑い患者(内3例死亡)を報告した。症例はOmbella Mpoko県Yaloke-BossebelleとLa Lobaye県Bagamongoneにおける通常行われている黄熱サーベイランスによって発見された。

初めの症例はYaloke-Bossebelleから報告された。症例は牛飼いの18歳男性である。9月6日に発熱、頭痛、黄疸、出血徴候を呈した。Yalokeの医療センターに入院し、9月14日に死亡した。数日のうちに、さらに2例が同様の重度の臨床症状を呈して死亡したと報告された。同時期に、Yalokeから20キロ離れた小さな町Bagamongoneで、別の1例が報告された。

Banguiのパスツール研究所の検査で、3例は黄熱の抗体(IgM)が陽性であった。また、セネガルのダカールにあるパスツール研究所の地域レファレンス検査室でも中和試験で黄熱に特異的な抗体が検出され、これらの症例が黄熱であると確認された。他の出血熱は検査によって除外された。保健省によって行われたアウトブレイク調査の間、症例と接触のあった80名から血清検体が集められた。これらのすべての血清検体はBanguiのパスツール研究所に送られ、ELISA試験で抗体(IgM)陰性であった。昆虫学の研究からは森林型黄熱の媒介動物である蚊の存在は限られていることが示された。

これらの症例は、2009年初めにBasse Kotto県とOmbella Mpoko県で発生した2例の黄熱のアウトブレイクに続いている。2008年には4例が報告され大規模ワクチンキャンペーンが行われた。症

例は2008年4月にBozoum、2008年8月にBoda、2008年10月にBimboとBriacで発生していた。ヒトおよびヒト以外の霊長類と媒介動物(蚊)間での黄熱ウイルスの循環に対する評価が、2009年に黄熱パートナーシップの専門家グループによって行われた。この研究の検査室での検査が現在進行中である。

黄熱に対する緊急の大規模ワクチン接種は、影響のあった地域の327,877名に対して2009年12月上旬に行われることが計画されている。ワクチンは、ワクチンと予防接種のための世界同盟 (GAVI) が資金を提供し、黄熱に対するワクチン供給の国際調整グループ (YF-ICG) によって運営されている国際緊急備蓄から供給される。中央アフリカは、予防的な大規模ワクチンキャンペーンが2007年から行われているアフリカにおける12カ国の流行国ではない。しかし2008年のこれらの出来事以来、中央アフリカは今や更なるアウトブレイクの危険性の高い国と認識されている。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

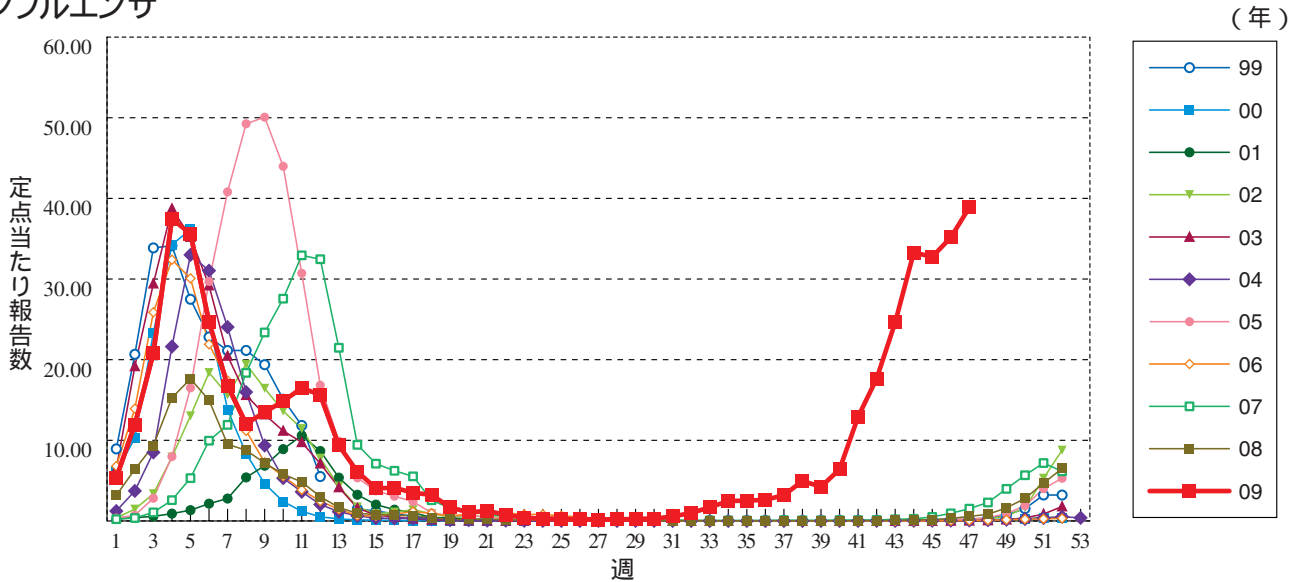
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

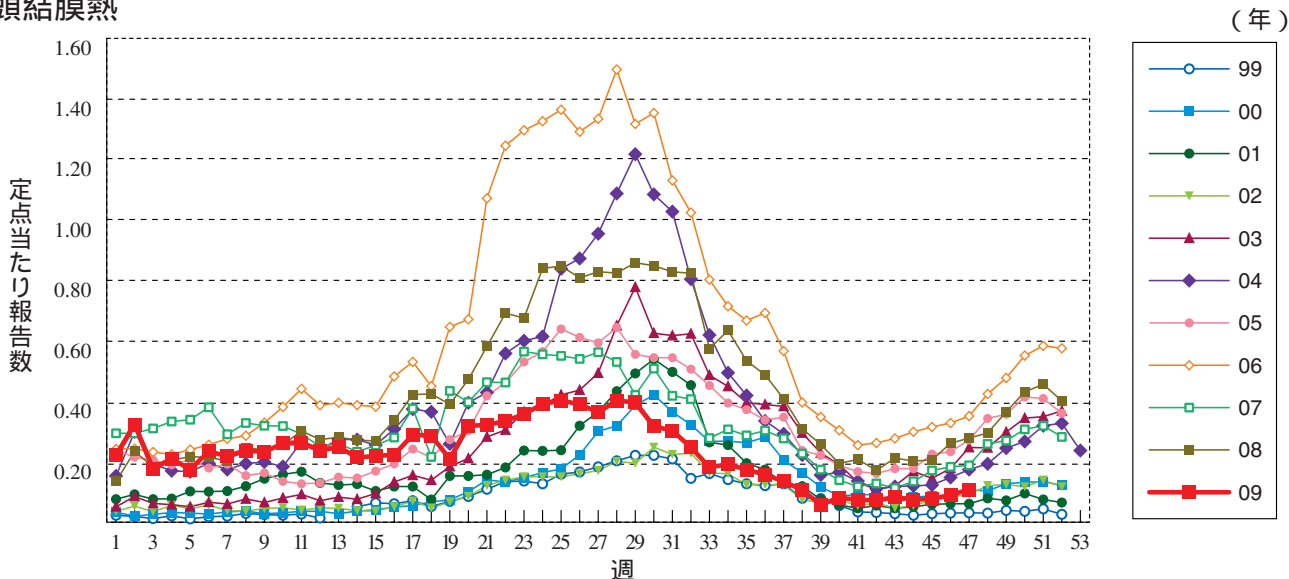


**グラフ総覧( 47週 )**

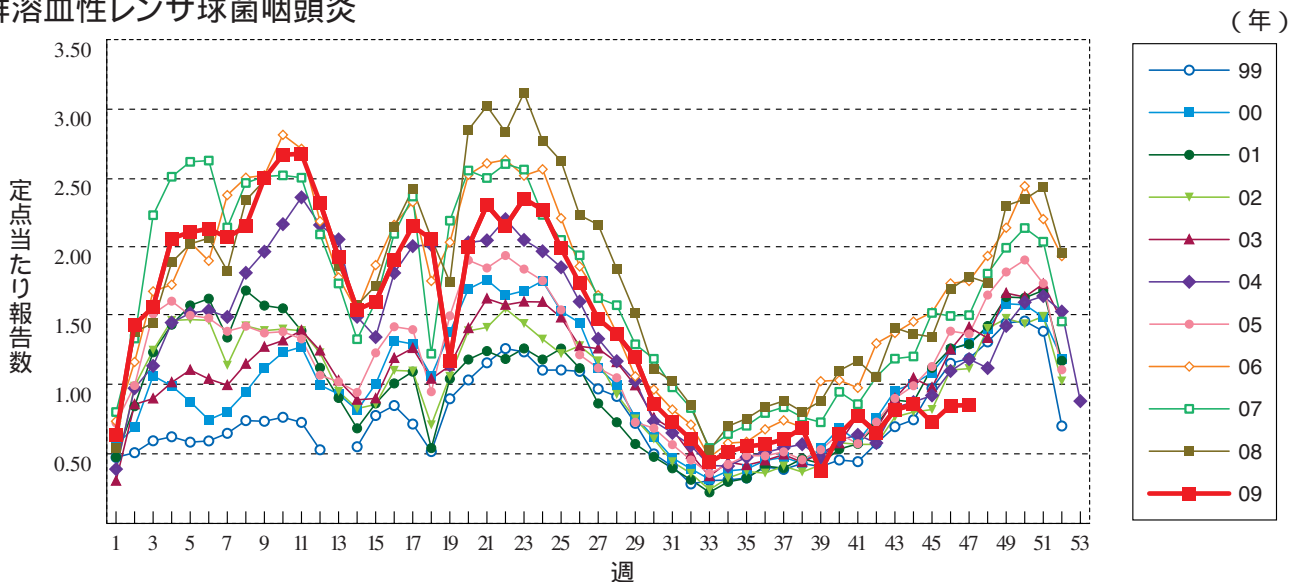
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

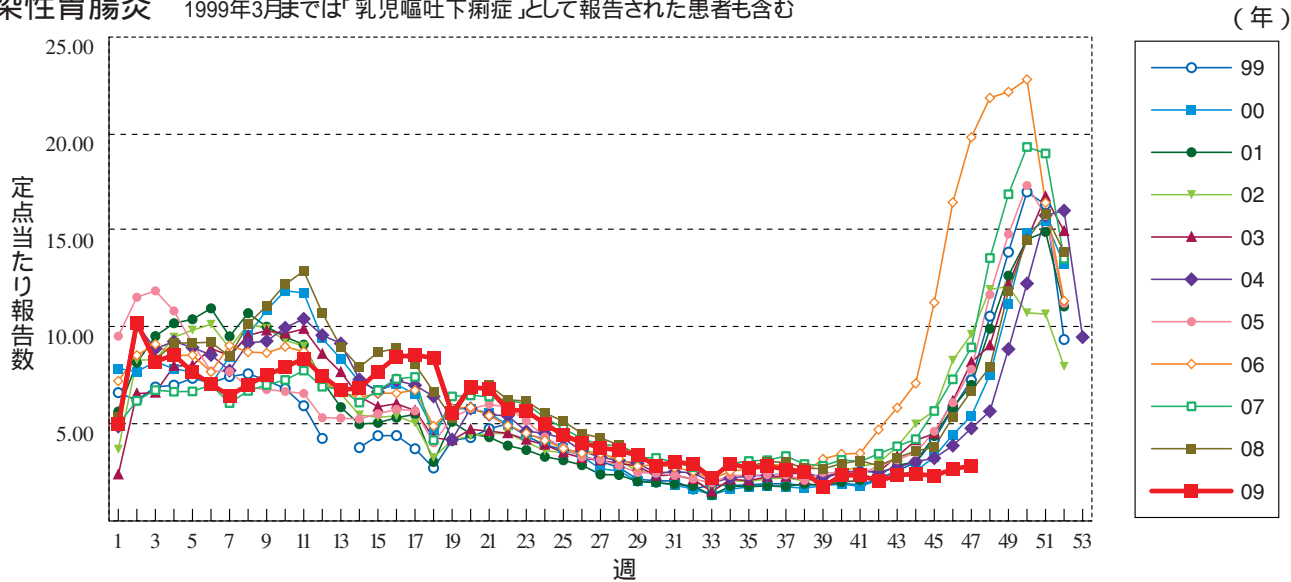


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

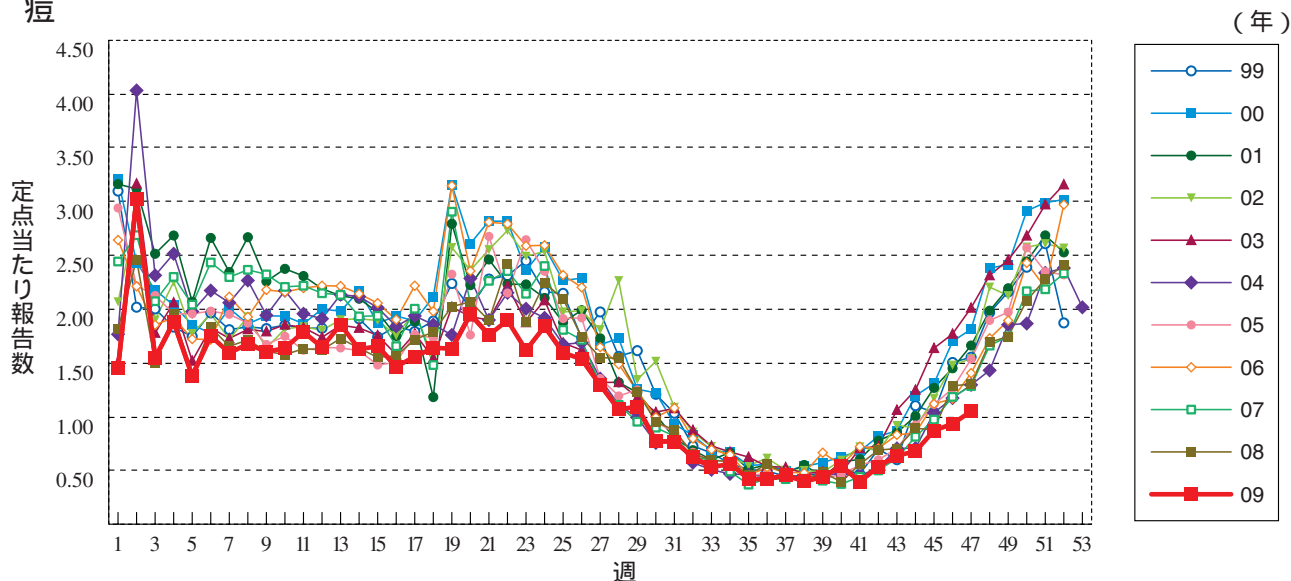




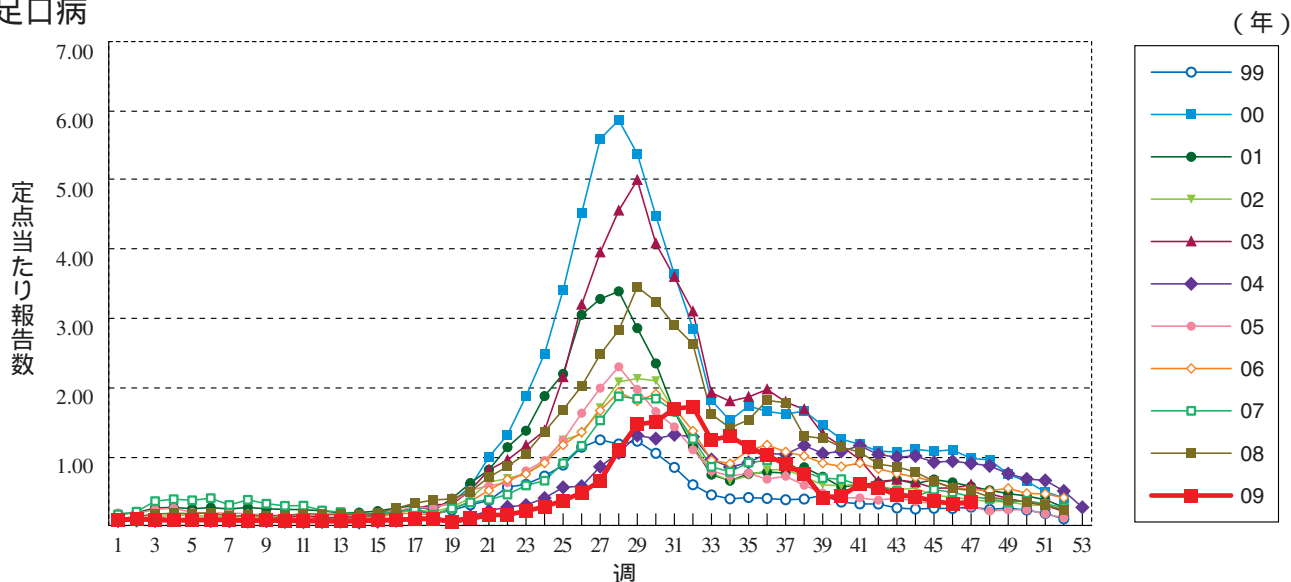
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



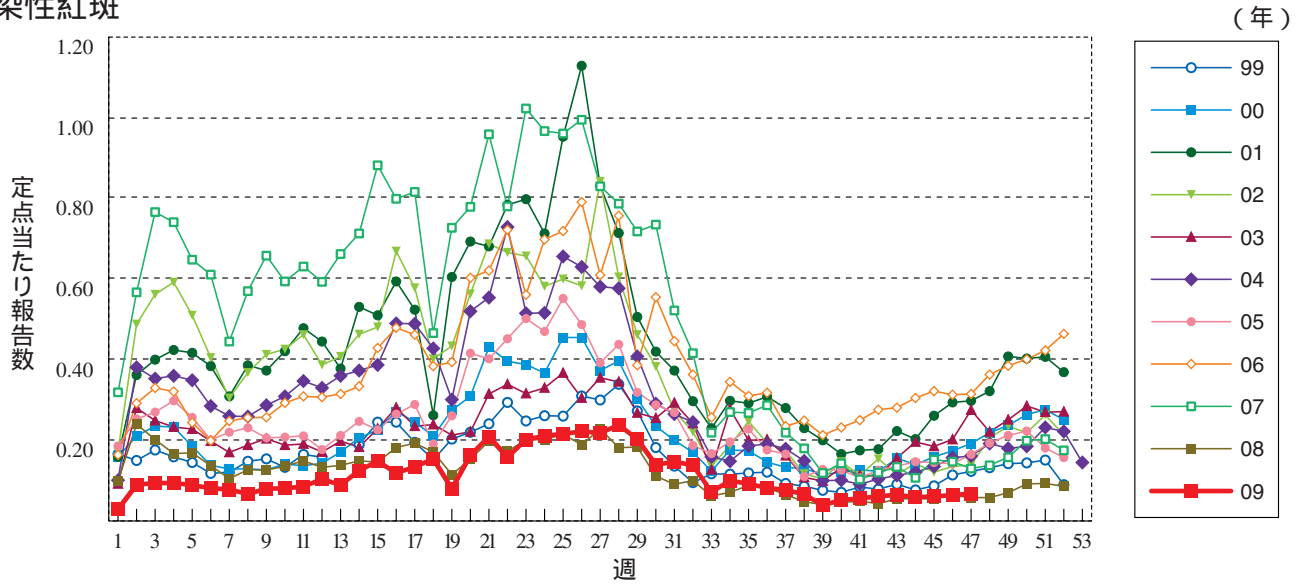
**水痘**



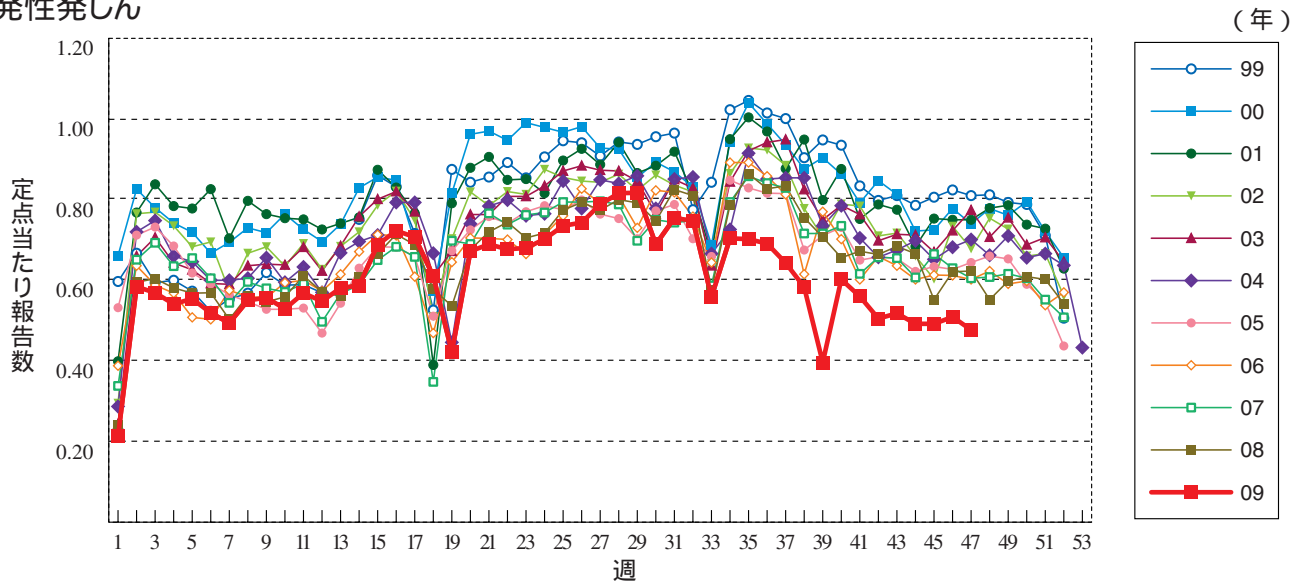
**手足口病**



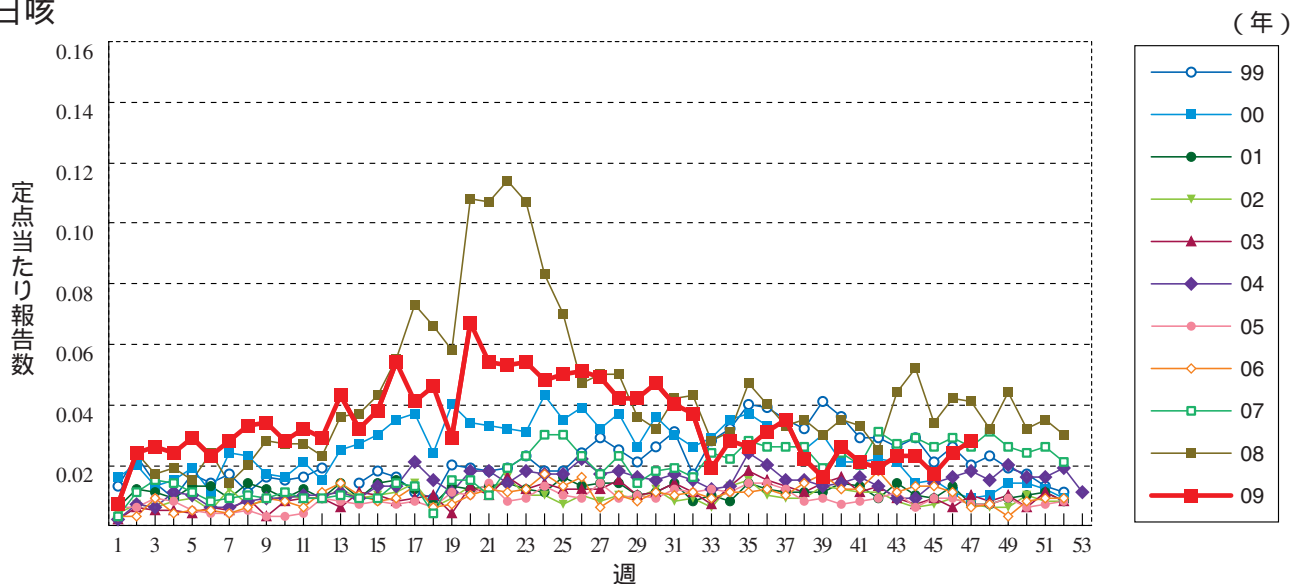
伝染性紅斑



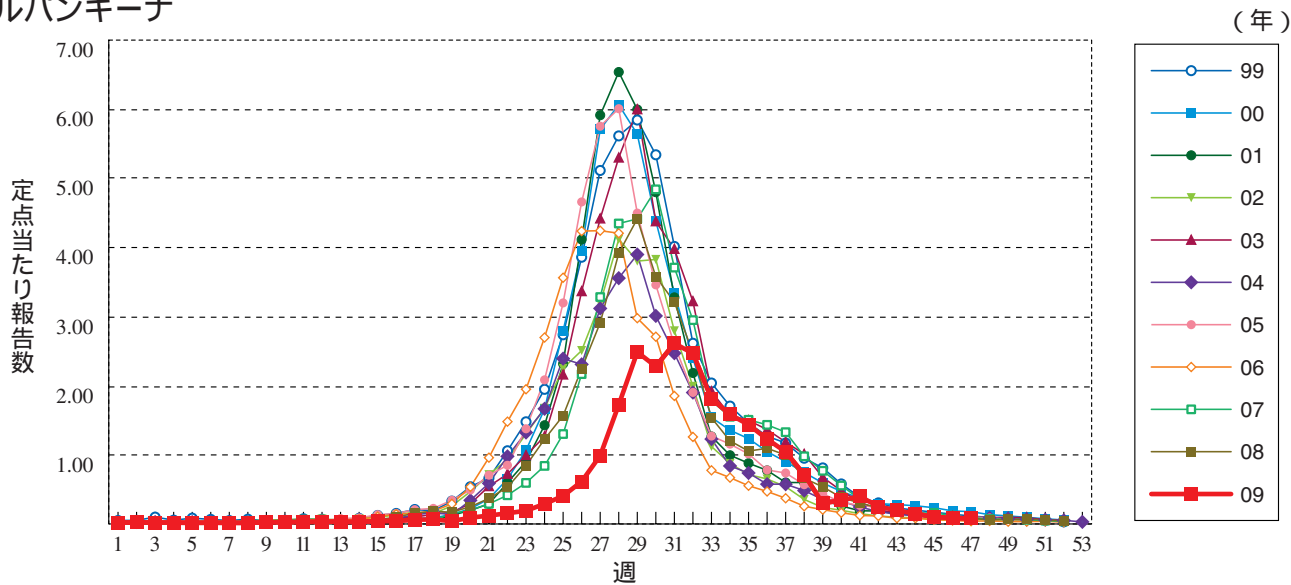
突発性発しん



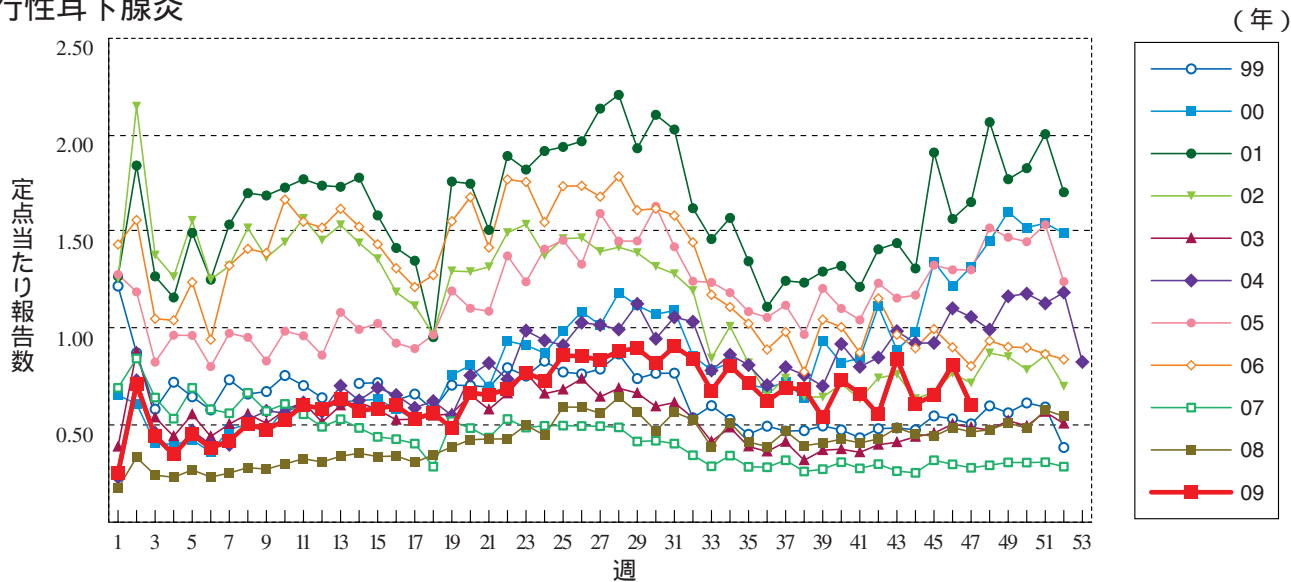
百日咳



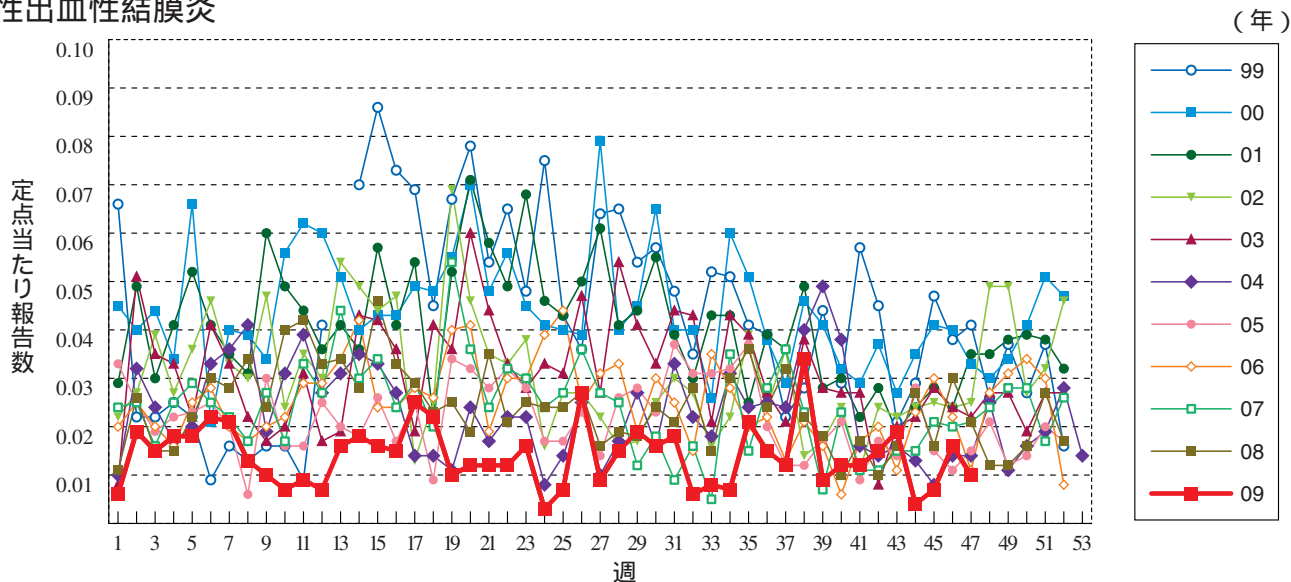
### ヘルパンギーナ



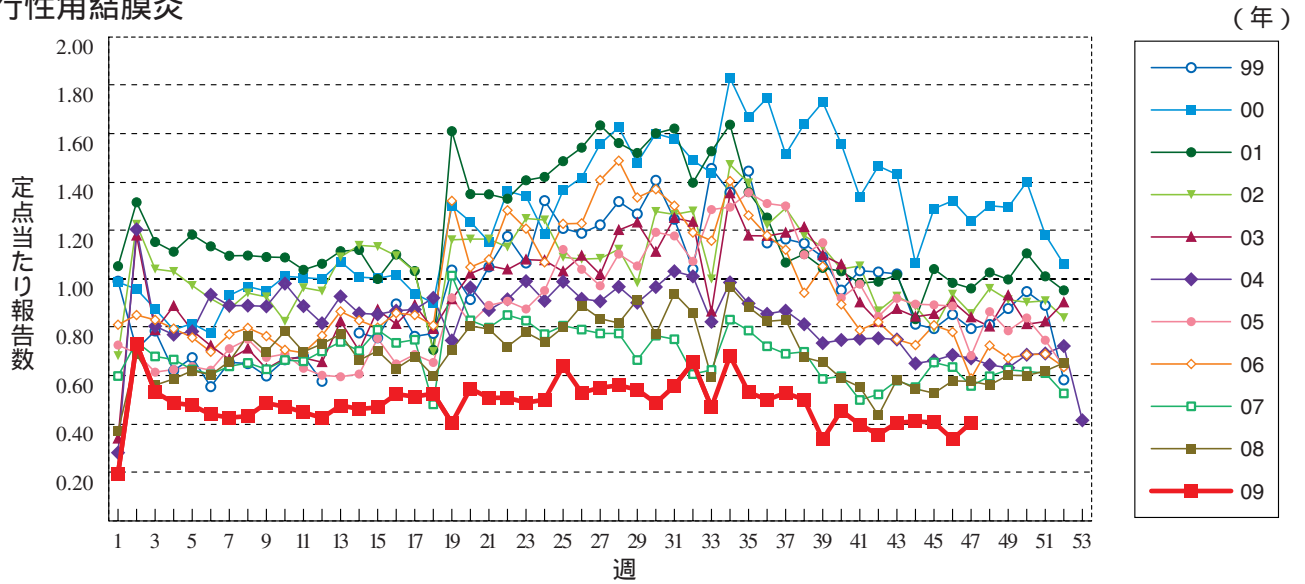
### 流行性耳下腺炎



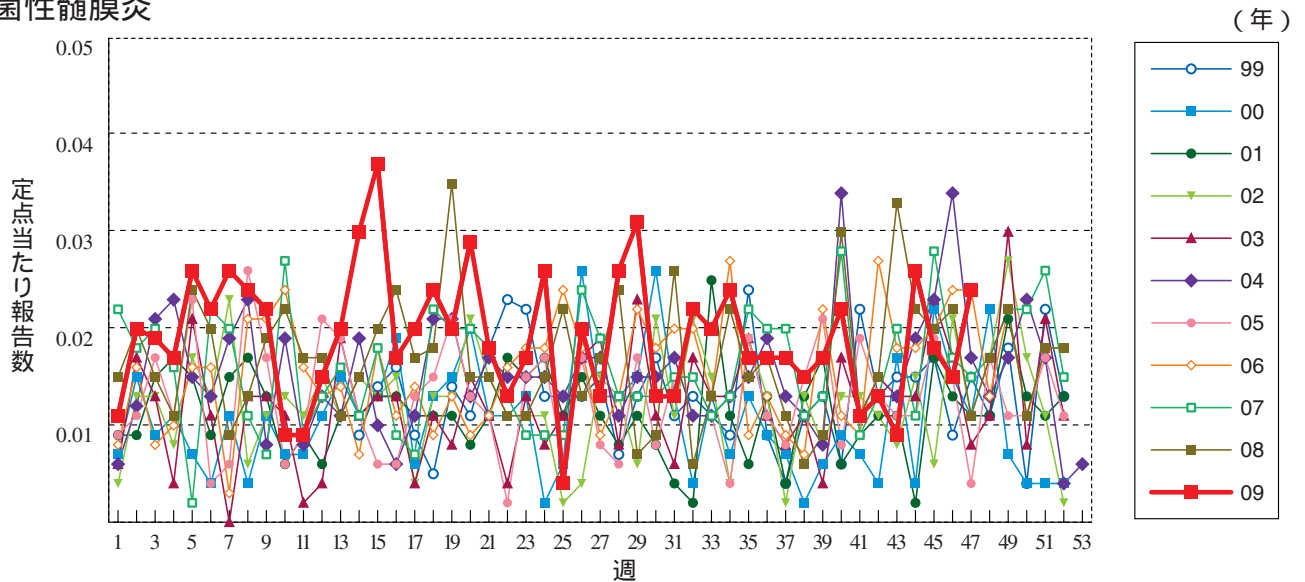
### 急性出血性結膜炎



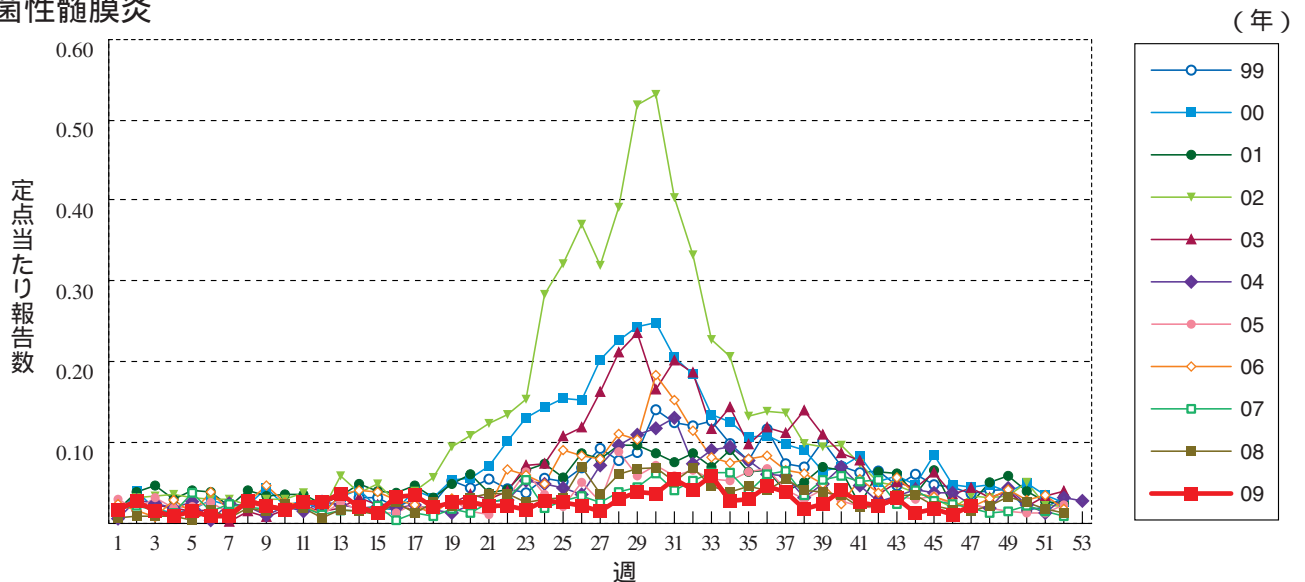
流行性角結膜炎



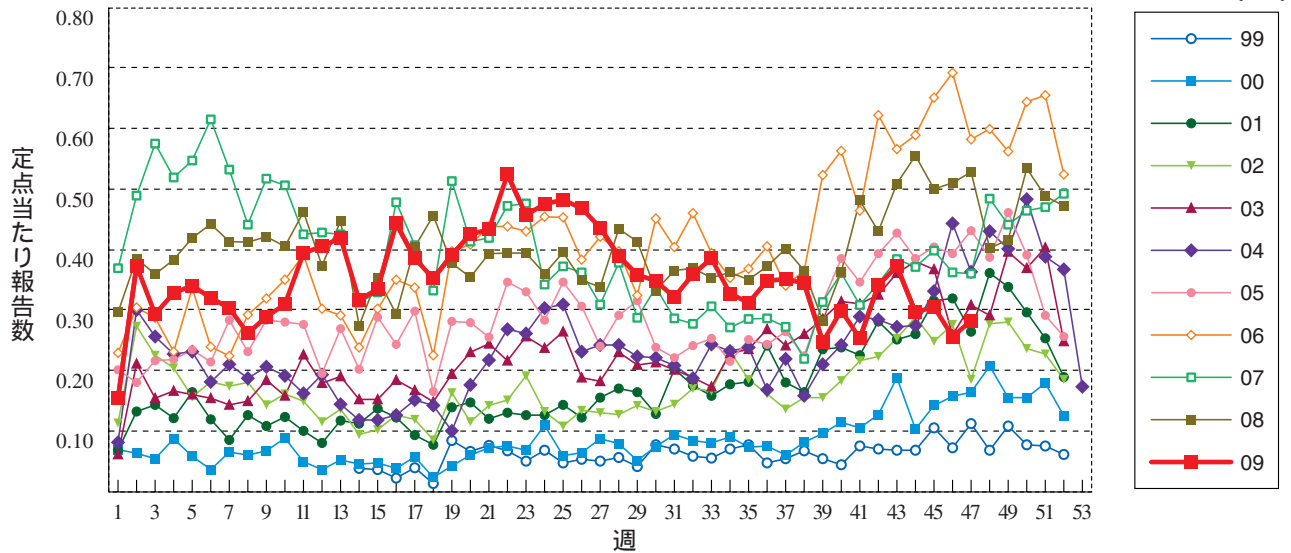
細菌性髄膜炎



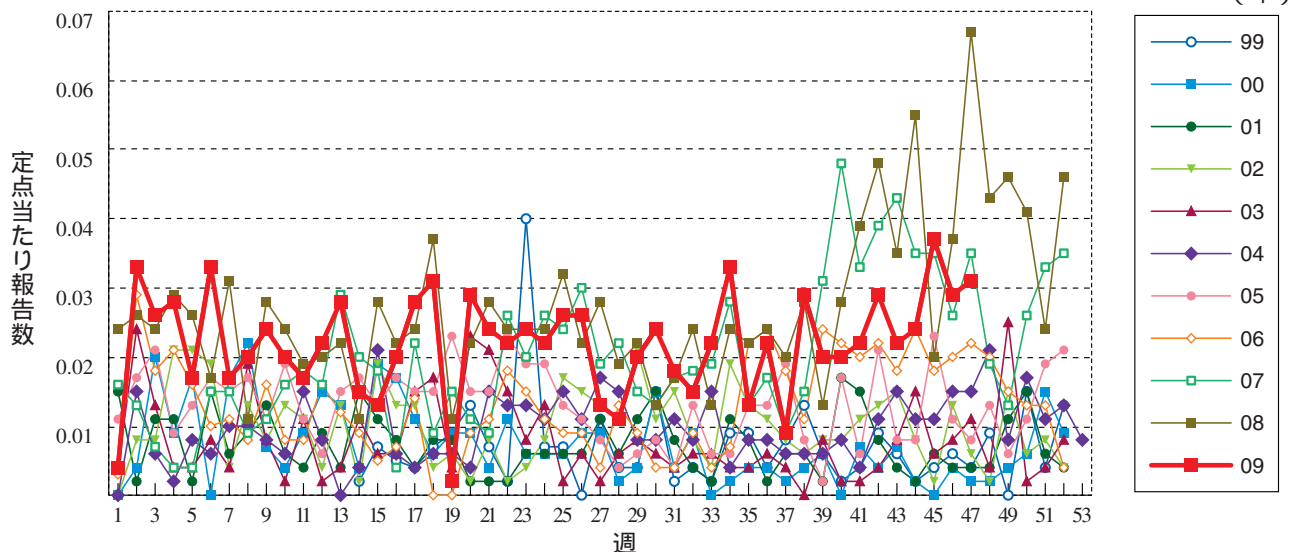
無菌性髄膜炎



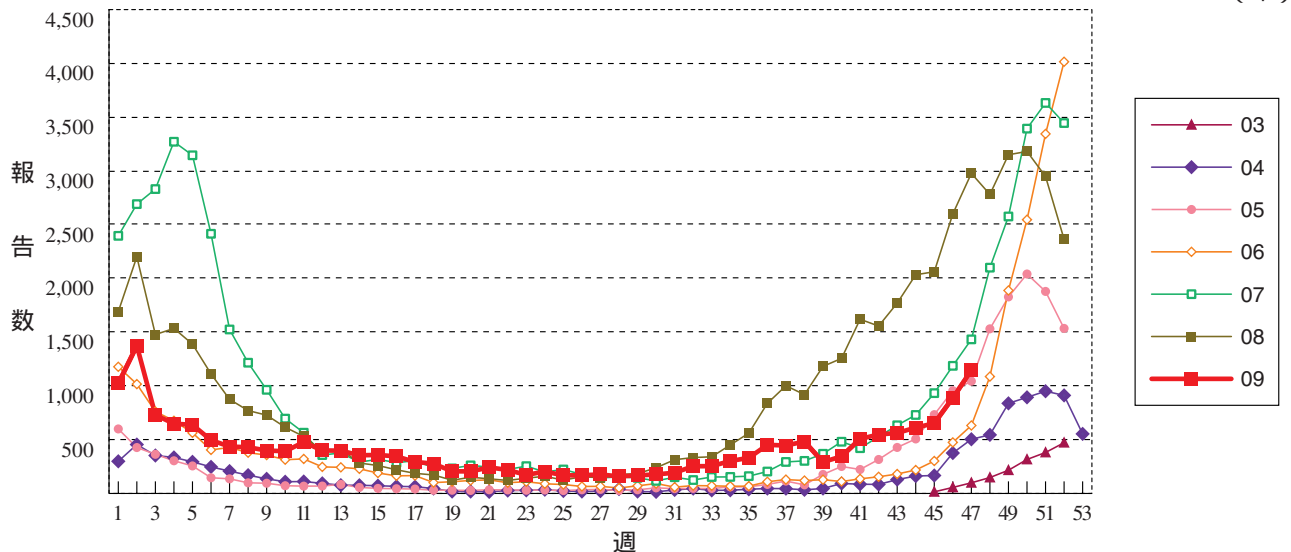
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 47週のデータ

注) 表中の報告数は11月25日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年47週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	235	23135
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	668
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	297
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	170
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	282
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	138
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	167
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	246
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	439
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	264
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	139
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1065
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1280
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	3603
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	1672
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	301
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	175
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	167
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	135
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	86
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	260
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	450
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	584
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1818
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	331
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	228
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	596
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1294
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	796
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	316
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	246
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	143
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	312
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	521
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	249
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	185
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	203
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	248
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	141
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	976
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	174
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	324
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	308
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	235
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	231
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	349
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	240



\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	16	-	166	26	3618	1	27	1	24	1	47
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	85	-	1	-	-	-	16
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	1	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	57	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	93	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	70	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	34	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	29	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	27	1	1	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	64	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	2	120	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10	-	144	-	1	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	-	-	-	3	-	43	2	297	-	10	-	11	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	19	-	146	-	2	-	3	1	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	31	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	90	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	31	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	46	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	60	-	1	-	2	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	1	194	-	2	-	3	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	33	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	25	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	105	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	2	170	-	2	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	171	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	49	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	98	-	2	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	98	-	-	1	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	39	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	68	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	2	314	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	186	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	44	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	44	-	-	-	1	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	109	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	68	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	107	-	21	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	19	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	22	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	9	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	236	1	84
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	60	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	13	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	6
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	31
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	14	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3	117	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	52	-	-	-	7	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年47週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	9	604	-	12	-	-	6	684	2	195	11	351	-	16	3	126
北海道	-	-	-	19	-	-	-	-	-	19	-	3	-	15	-	2	-	1
青森県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	1	1	-	9	-	-
岩手県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	1	-	5	-	-	-	1
宮城県	-	-	1	15	-	-	-	-	-	16	-	7	-	1	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	1
山形県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	3
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	12	-	-	-	7	-	-	1	4
茨城県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	6	-	2	-	18	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	6	-	3	-	8	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	8	-	5	-	4	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	27	-	-	-	-	-	25	-	11	2	18	-	-	-	4
千葉県	-	-	-	21	-	1	-	-	2	46	-	3	-	29	-	-	-	3
東京都	-	-	1	46	-	-	-	-	1	122	1	29	2	39	-	4	1	15
神奈川県	-	-	1	33	-	1	-	-	1	58	-	15	1	17	-	-	-	9
新潟県	-	-	1	21	-	1	-	-	-	7	-	-	-	17	-	-	-	4
富山県	-	-	-	20	-	-	-	-	-	5	-	1	-	2	-	-	-	-
石川県	-	-	-	18	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	2
長野県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	22	-	-	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	11	-	6	-	2	-	-	-	5
愛知県	-	-	2	41	-	-	-	-	-	51	-	17	-	20	-	-	-	7
三重県	-	-	-	9	-	1	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	9	-	3	-	6	-	-	-	2
京都府	-	-	-	11	-	-	-	-	-	17	-	6	1	9	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	29	-	-	-	-	1	80	-	15	1	45	-	1	-	8
兵庫県	-	-	-	38	-	-	-	-	-	36	-	15	-	5	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	1	2	4	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	16	-	8	-	2	-	-	-	3
広島県	-	-	-	18	-	-	-	-	-	8	-	11	-	11	-	-	-	4
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1
愛媛県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	4	-	3	1	3	-	-	-	1
高知県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	2	-	3	-	-	-	1
福岡県	-	-	1	12	-	-	-	-	1	20	-	8	-	5	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	1	6	-	8	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	1	1
沖縄県	-	-	-	8	-	7	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	90	17	1263	1	68	-	9	-	1	3	610	-	106	-	-	-	95
北海道	-	4	-	28	-	3	-	-	-	-	-	13	-	7	-	-	-	7
青森県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	13	-	3	-	-	-	1
秋田県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	3	1	23	-	3	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	16	-	1	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	3	-	14	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	6	-	32	-	-	-	-	-	-	-	16	-	2	-	-	-	6
千葉県	-	4	2	47	-	2	-	2	-	-	-	22	-	6	-	-	-	5
東京都	-	8	6	416	-	20	-	1	-	-	1	169	-	7	-	-	-	13
神奈川県	-	6	-	70	-	7	-	1	-	-	-	29	-	4	-	-	-	18
新潟県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2
富山県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	2	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
長野県	-	1	-	10	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	13	-	1	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	-	23	-	1	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	9	2	78	-	1	-	1	-	-	-	40	-	4	-	-	-	1
三重県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
京都府	-	1	-	23	-	1	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	6
大阪府	-	4	1	188	-	10	-	-	-	-	1	52	-	4	-	-	-	7
兵庫県	-	7	-	41	-	2	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	-	1
奈良県	-	4	-	14	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	6	1	1	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	2
広島県	-	4	2	29	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	1
山口県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	47	-	2	-	2	-	-	-	52	-	4	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	2	13	-	1	-	1	-	-	-	18	-	4	-	-	-	3
大分県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
宮崎県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	9	-	8	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年47週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	140	4	708
北海道	-	4	-	17
青森県	-	-	1	11
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	-	8
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	7
福島県	-	2	1	10
茨城県	-	2	-	10
栃木県	-	2	-	11
群馬県	-	1	-	11
埼玉県	-	5	-	42
千葉県	-	10	1	105
東京都	-	18	1	110
神奈川県	-	13	-	93
新潟県	-	5	-	15
富山県	-	1	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	-	13
岐阜県	-	2	-	8
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	10	-	28
三重県	-	2	-	2
滋賀県	-	2	-	7
京都府	-	1	-	11
大阪府	-	12	-	56
兵庫県	-	6	-	6
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	3	-	7
鳥取県	-	1	-	2
島根県	-	1	-	1
岡山県	-	2	-	10
広島県	-	3	-	23
山口県	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	6
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	22	-	24
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	2	-	3
宮崎県	-	2	-	1
鹿児島県	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	5

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	186117	38.89	325	0.11	2578	0.86	8598	2.85	3165	1.05	1029	0.34	205	0.07	1438	0.48	83	0.03
北海道	6056	26.56	27	0.19	214	1.50	105	0.73	215	1.50	37	0.26	5	0.03	49	0.34	6	0.04
青森県	2754	42.37	4	0.10	32	0.76	52	1.24	44	1.05	3	0.07	24	0.57	12	0.29	-	-
岩手県	2183	34.11	3	0.08	20	0.50	93	2.33	107	2.68	51	1.28	-	-	16	0.40	-	-
宮城県	3716	39.12	2	0.03	31	0.53	157	2.66	56	0.95	22	0.37	3	0.05	38	0.64	-	-
秋田県	2376	43.20	8	0.23	63	1.80	82	2.34	31	0.89	7	0.20	-	-	11	0.31	-	-
山形県	2187	45.56	3	0.10	39	1.30	62	2.07	47	1.57	69	2.30	2	0.07	17	0.57	-	-
福島県	2809	35.11	4	0.08	13	0.27	69	1.44	57	1.19	27	0.56	6	0.13	27	0.56	1	0.02
茨城県	3752	31.27	13	0.17	47	0.63	128	1.71	33	0.44	31	0.41	7	0.09	14	0.19	2	0.03
栃木県	2868	37.74	-	-	10	0.21	45	0.94	31	0.65	14	0.29	2	0.04	24	0.50	6	0.13
群馬県	4280	42.80	-	-	61	0.98	193	3.11	55	0.89	5	0.08	4	0.06	26	0.42	-	-
埼玉県	9337	38.27	13	0.09	161	1.06	470	3.09	147	0.97	88	0.58	15	0.10	84	0.55	6	0.04
千葉県	7477	37.01	5	0.04	148	1.16	320	2.50	97	0.76	59	0.46	20	0.16	67	0.52	18	0.14
東京都	6881	24.14	18	0.12	105	0.72	474	3.27	107	0.74	45	0.31	13	0.09	75	0.52	3	0.02
神奈川県	10661	33.84	3	0.02	200	1.02	589	2.99	163	0.83	23	0.12	33	0.17	127	0.64	2	0.01
新潟県	4526	46.66	7	0.11	59	0.97	98	1.61	80	1.31	16	0.26	5	0.08	31	0.51	3	0.05
富山県	1694	35.29	10	0.34	78	2.69	131	4.52	57	1.97	9	0.31	1	0.03	13	0.45	-	-
石川県	3121	65.02	12	0.41	26	0.90	109	3.76	49	1.69	8	0.28	1	0.03	7	0.24	1	0.03
福井県	2280	71.25	2	0.09	18	0.82	203	9.23	26	1.18	38	1.73	1	0.05	15	0.68	-	-
山梨県	1323	33.08	-	-	20	0.83	41	1.71	19	0.79	9	0.38	3	0.13	5	0.21	-	-
長野県	4867	55.31	2	0.04	31	0.56	155	2.82	69	1.25	4	0.07	6	0.11	15	0.27	2	0.04
岐阜県	3138	36.07	3	0.06	24	0.45	78	1.47	31	0.58	2	0.04	2	0.04	12	0.23	-	-
静岡県	4539	34.39	7	0.09	79	0.96	255	3.11	60	0.73	3	0.04	3	0.04	44	0.54	-	-
愛知県	10563	54.17	6	0.03	104	0.58	517	2.87	123	0.68	10	0.06	5	0.03	94	0.52	3	0.02
三重県	2976	41.33	4	0.09	11	0.24	151	3.36	51	1.13	1	0.02	5	0.11	29	0.64	-	-
滋賀県	2479	47.67	2	0.06	9	0.29	93	3.00	30	0.97	6	0.19	1	0.03	7	0.23	-	-
京都府	4032	32.78	-	-	40	0.53	191	2.55	63	0.84	18	0.24	2	0.03	20	0.27	2	0.03
大阪府	7785	25.52	26	0.13	192	0.97	618	3.12	208	1.05	33	0.17	5	0.03	73	0.37	2	0.01
兵庫県	6170	31.01	9	0.07	59	0.46	440	3.41	135	1.05	14	0.11	5	0.04	51	0.40	2	0.02
奈良県	1521	27.65	3	0.09	16	0.46	127	3.63	6	0.17	12	0.34	-	-	16	0.46	-	-
和歌山県	1378	27.56	1	0.03	10	0.32	30	0.97	18	0.58	4	0.13	2	0.06	12	0.39	-	-
鳥取県	798	27.52	1	0.05	35	1.84	65	3.42	23	1.21	2	0.11	-	-	8	0.42	2	0.11
島根県	1416	37.26	4	0.17	39	1.70	71	3.09	39	1.70	27	1.17	2	0.09	11	0.48	-	-
岡山県	3736	44.48	7	0.13	19	0.35	185	3.43	38	0.70	12	0.22	-	-	13	0.24	-	-
広島県	4499	39.12	24	0.33	43	0.60	168	2.33	74	1.03	50	0.69	4	0.06	36	0.50	5	0.07
山口県	4566	64.31	8	0.16	137	2.74	103	2.06	68	1.36	8	0.16	1	0.02	30	0.60	2	0.04
徳島県	1603	41.10	2	0.08	8	0.33	52	2.17	32	1.33	8	0.33	-	-	13	0.54	-	-
香川県	2329	49.55	1	0.04	10	0.36	55	1.96	15	0.54	14	0.50	-	-	17	0.61	-	-
愛媛県	2458	40.30	3	0.08	18	0.49	101	2.73	34	0.92	-	-	3	0.08	32	0.86	-	-
高知県	1910	39.79	1	0.03	15	0.50	68	2.27	23	0.77	5	0.17	-	-	7	0.23	2	0.07
福岡県	11530	58.23	30	0.25	110	0.92	493	4.11	153	1.28	87	0.73	7	0.06	79	0.66	10	0.08
佐賀県	1783	45.72	9	0.39	16	0.70	54	2.35	23	1.00	16	0.70	-	-	24	1.04	1	0.04
長崎県	3240	46.29	6	0.14	22	0.50	83	1.89	31	0.70	11	0.25	3	0.07	17	0.39	1	0.02
熊本県	2500	31.25	9	0.19	46	0.96	378	7.88	70	1.46	7	0.15	1	0.02	40	0.83	-	-
大分県	4478	77.21	6	0.17	41	1.14	293	8.14	111	3.08	19	0.53	1	0.03	21	0.58	-	-
宮崎県	2983	50.56	5	0.14	29	0.81	186	5.17	79	2.19	39	1.08	1	0.03	34	0.94	1	0.03
鹿児島県	4653	50.58	11	0.20	55	1.02	136	2.52	115	2.13	9	0.17	-	-	15	0.28	-	-
沖縄県	1906	32.86	1	0.03	15	0.44	31	0.91	22	0.65	47	1.38	1	0.03	10	0.29	-	-

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	242	0.08	1825	0.61	7	0.01	272	0.41	11	0.02	10	0.02	130	0.28	14	0.03	1144
北海道	15	0.10	120	0.84	-	-	4	0.14	-	-	-	-	5	0.22	-	-	75
青森県	-	-	4	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	13	2.17	-	-	52
岩手県	5	0.13	10	0.25	-	-	5	0.36	-	-	-	-	2	0.11	1	0.05	4
宮城県	3	0.05	15	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1.17	-	-	3
秋田県	3	0.09	8	0.23	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	2	0.07	56	1.87	-	-	1	0.13	-	-	-	-	1	0.10	1	0.10	14
福島県	12	0.25	55	1.15	-	-	1	0.08	1	0.14	-	-	4	0.57	2	0.29	32
茨城県	6	0.08	46	0.61	-	-	14	0.82	-	-	-	-	2	0.15	-	-	2
栃木県	-	-	19	0.40	-	-	4	0.33	-	-	-	-	4	0.57	-	-	5
群馬県	2	0.03	35	0.56	-	-	19	1.36	-	-	-	-	2	0.25	-	-	14
埼玉県	3	0.02	134	0.88	3	0.07	14	0.34	-	-	-	-	11	1.22	2	0.22	15
千葉県	5	0.04	130	1.02	-	-	11	0.33	1	0.11	1	0.11	1	0.11	2	0.22	1
東京都	11	0.08	79	0.54	1	0.03	21	0.57	-	-	-	-	3	0.13	-	-	35
神奈川県	10	0.05	109	0.55	-	-	38	0.95	-	-	-	-	-	-	-	-	19
新潟県	10	0.16	39	0.64	-	-	3	0.33	-	-	1	0.08	3	0.25	3	0.25	28
富山県	4	0.14	27	0.93	-	-	3	0.43	-	-	-	-	6	1.20	-	-	14
石川県	7	0.24	19	0.66	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	2
福井県	8	0.36	45	2.05	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-	10
山梨県	1	0.04	3	0.13	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-	1	0.10	-
長野県	3	0.05	6	0.11	-	-	7	0.64	1	0.09	-	-	1	0.09	-	-	1
岐阜県	-	-	10	0.19	-	-	1	0.09	-	-	-	-	1	0.20	-	-	8
静岡県	9	0.11	36	0.44	-	-	6	0.32	-	-	-	-	3	0.33	-	-	6
愛知県	6	0.03	39	0.22	-	-	1	0.03	-	-	-	-	11	0.73	1	0.07	55
三重県	-	-	13	0.29	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	12
滋賀県	2	0.06	11	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	1
京都府	3	0.04	22	0.29	-	-	8	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	7	0.04	102	0.52	1	0.02	14	0.27	2	0.14	-	-	6	0.43	1	0.07	137
兵庫県	4	0.03	40	0.31	1	0.03	11	0.32	1	0.11	-	-	1	0.11	-	-	34
奈良県	1	0.03	36	1.03	-	-	1	0.11	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-	3
和歌山県	2	0.06	14	0.45	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-	10
鳥取県	-	-	3	0.16	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	2
島根県	-	-	6	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
岡山県	1	0.02	4	0.07	-	-	7	0.58	-	-	-	-	2	0.40	-	-	23
広島県	7	0.10	56	0.78	1	0.05	11	0.58	-	-	-	-	6	0.29	-	-	91
山口県	7	0.14	13	0.26	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.22	-	-	31
徳島県	4	0.17	14	0.58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
香川県	2	0.07	4	0.14	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-	10
愛媛県	1	0.03	3	0.08	-	-	2	0.25	-	-	-	-	3	0.50	-	-	5
高知県	14	0.47	10	0.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	6	0.05	157	1.31	-	-	13	0.50	-	-	-	-	1	0.07	-	-	116
佐賀県	-	-	14	0.61	-	-	2	0.50	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-	10
長崎県	1	0.02	40	0.91	-	-	5	0.63	-	-	2	0.17	1	0.08	-	-	17
熊本県	17	0.35	35	0.73	-	-	10	1.11	-	-	-	-	1	0.07	-	-	43
大分県	11	0.31	59	1.64	-	-	6	1.20	-	-	-	-	1	0.09	-	-	8
宮崎県	4	0.11	16	0.44	-	-	7	1.17	-	-	-	-	1	0.14	-	-	114
鹿児島県	21	0.39	37	0.69	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	39
沖縄県	2	0.06	72	2.12	-	-	10	1.00	5	0.71	2	0.29	6	0.86	-	-	2

**獣医師が届出を行う感染症と対象動物**

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年47週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年47週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第47号 2009年12月4日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。